現内閣を支援

在野黨國同の轉向

大藏豫算省議

態度決定

在留の邦人に對して治外法

野する国税地方税及び不聴産に對一会滅各地領事館に對し、一般、水産、鶏産共他各種繁造品に べく、七月中大使館の試験として、一般における邦人に對し流洲側の一する

計画大使館で満洲國政府間に取り本で満洲國立の暫定的協定さし

立直後の全體會議で監視的解釈語、銀が奏功し從來の行がかりを捨て にしてゐる國民同點では同田內閣成 意見を擬した結果、山道一瀑の主 「「東京十七日餐園通」唯一の花野」慶隆氏等窓幹部を個別的に打到し

私邸に山道裏一、中野正側、古屋 が、安楽想想はこ、敷日来職布の が、安楽想想はこ、敷日来職布の

| 東京十七日養國通 | 大蔵省の単一 東京十七日養國通 | 大蔵省の単一 東京十七日養國通 | 大蔵省の単一

【東京十七日簽國通】陸軍發表=

不法行為

蠶食される島

お照さんの話を聞き

が織小されたこと、南最過多によるの間に子供はないが至極関補でれ苦力の極端な不足から作付廊機」の動で上野テル當年五十七歳、夫

出を左の如く記者に踏る

者は既に死んで八手ご

もない北

是は國境河川の鉱行権

派院から島々へ一歩を

大陸皖横車に墜せられ無言の裡に

んで八年だが

(生) めて我憾趣に破惑を説り強ら

さ思ったらか

小男連捕さる、満洲國官窓にか その窃盗宣傳の妙手シマコフミ

つた、殊に滿洲壁蔵以来彼等は求

足態に糖館、天晴れ々々こ賞めら

師はうと聴いながら、つい御様子やつばり京都ですの?一度お職に

「いっえ、飛んでもない。――あ

兵舎、倉庫、火栗庫の増新

た送つてゐる、聞らず

な松花江の離れか

の他在を報道して筆

渦卷く江上を北へ

明だが無觀定上被見髪の國際報分の流れが何うなつてゐるか皆世不

さ、島の長さ、島さ島、島さ島 とれてあるので島の敷、島の府 されてあるので島の敷、島の府 されてあるので島の敷、島の府 されてあるので島の敷、島の府

は相當强い緊張味を帯びさせるも

ませるかご

のだ、三十米、二十米、

領域に勝ずべきであらうことは十

接近する江上の島々が勿論流洲風

二分に窺知されるが東洋進出の國

仕滿邦人に對する

地方稅課稅容認か

滿洲國司法部 の近況聽取

蘇聯の不法行為に

より拉致され一名のみ釋放さる 鎌師二名は狩獵中なが・べ・ウに、満洲里附近で五月十八日満人

嚴然たる態度

人使館案に反對の聲

ソ諸國境のソ職不法行為最近の 龍江本江を偵察後更に國境線よバロフスク飛行隊の飛行機は黒 鐵北平留學生

わが陸軍當局の 里國境警察の手で逮動その他の情報收拾動その他の情報收拾

貨物主任會議

外四名(陸軍省語記者 少佐〇關東軍参謀部付 大佐(旅順工大教官)

員を倍加

對支活動の人材養成

唯一少佐〈奉天徳兵隊副官) 副六少将(大連在郷軍人分 副六少将(大連在郷軍人分 はさにて歸任 氏(昭和製錬事務)十

の版態をつざけて来てる とでである。 では、こかるに最近南支および北支 に関撃中止を見たやうな登。 で僻加らて十名に増設することに でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 ででる。 ででる。 でである。 でである。 ででる。 でででる。 倉庫長)同上奉天へ大竹亥八三等主訂正(大連關東局上 島二等主計(泰天憲兵隊附)

ませるかごうか。 ・ さいつてフ、ン主笑つてす ・ はかって来はしまいかさ心徒ち を持かって来ばしまいかさ心徒ち ・ はかって来ばしまいかさ心徒ち 前提ださいふ。 分の線点が出る度に、お極は、若縁し、左手に北郷間壁を牽繰す の養質を新聞に廣告する中に、自像無同監説、右手に軍総問壁を る度に、――月々頼しいいコード 東 なつた位のことな、大層出世したはしまいかと思ふ、こごうしても であると思されまするがなかつた。 ラデオの放送に出る度に、 ラデオの放送に出る度に、

る前提ださいふ。

は思い設けの進廉の姿を見出して、お傷。或日、歌舞伎座の賦下で、お傷 進験もすぐお梅さ分つて足を留

ミルークの

では、いつもお目に掛つてゐるん 「いつもお盛んで まあ、何からお話していゝのか の線の中発





關東廳縮小 を機會に

連市政擴充を期待

猛運動を起すべ

昇 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本





では今回當地に總領事館を開設名 希國總領事館

上海における有名な

職し成職の誤解を乗べた模様で、 をに大機において設議の必要性に るに大機において設議の必要性に るに大機において設議の必要性に 大公使異動銓 の 献しず意的表 置な管棚に進設する旨 須行の車中において國 書めつた場合、岡田首のか多いので、床水遮根

永井大使勇退に伴ふ る小路大使の転任方が 一大使が候補に上つて 猶太人移植民

大学総書公使搬川家正 に鋭意しつ、あるが 動歌帝國事務局長澤田 ドイツよりも同移 なっては下場暇 なったが更にユダ があるがある。 かあり、このでは下場暇 なったが更にユダ なったが更にユダ 版のユダヤ人移民カメリ ・ドイツよりも同移民が来東する事 局は極東騰鎮ビロビヂヤンスキー のユダヤ人共和國内の産業の解抗 ンドより約五百家

東京特電す七日整 ドイツ航器 有田八郎氏二 一教育電腦部人事が修職勝ちなので、外様はこの際外 低には現カナル 一教育電腦部人事が修職勝ちなので、氏が昇低する事 が表し来つたので、外様はこの際外 低には現カナル で、外様はこの際外 低には現カナル

連港外着の鎌定船客二百六十八名

かつた。がらいお梅にはなかくと思まれな したのだけれざ、高が便識吸みに「 行って見た。

「官民の情別神に伝地へ向った ・ 軍美鵬に使り騎兵監に柴駒の前〇ド ・ 東美鵬に使り騎兵監に柴駒の前〇ド ・ 東美鵬に使り騎兵監に柴駒の前〇ド 宇佐美中將赴任

しかし、京都へ行く機会は、忙ひたいんだけれざーーン

國策審議會設 首相も諒 長老閣僚等更に研究

初代財務局長に

| 東京特體十七日襲 | 拓鞍省新京 振砂質脈砂原が成立するここにな をしたが来年度廉算に計上される 後着京党十一日から登殿武

るさ初代の財務局長(勅任)さな拓務省財務局が成立することにな

公使館附武官更迭

電社 | 大日午後三時入港の長崎東で | 揃ってお目に掛かつて、お禮が云は十六日午後三時入港の長崎東巡 | 満ってお目に掛かつて、お禮が云は十六日安國通 | 公使館附武 | (進騰さんには、一度お目に掛か | 『上海十七日安國通』公使館附武 | (進騰さんには、一度お目に掛か

(あっさうだわ。今までごう

スカウト

せい!

お権は或日ふさ思ひ附いて、京 そこに氣が附かなかつたのだ

園に取り人 事解新な 話る 意向で 事務局長を振ることになった、外郷田正皓子が轉じ、國際会議帝國 ある ある、スキス公使に内定せ

で、大学を占められてある現職を打ちいやう人材の変成に萬空を取る者手趾員にする における満郷の活動に支験を来る における満郷の活動に支験を来る

様と別れて

QD.

後宮少將赴任

少特は十七日はさにて大連総由社 の が続いに多大のが織な残した後等海 統制に多大のが織な残した後等海 がある。 「あの人は、今、どうしてゐるだ

のここが日毎に懸しく思い描かれるのださ思ふさ、お悔は、山間の 身が定まるで、

してゐられる

で、お様は人知れず山圏で、お様は人知れず山圏で、お様にてくれた圏人のこさも、同時の流れに選びつて歩いてがしてくれた圏人のこさも、同時の流れに選びつて歩いていまって、または観座の静謐に思います。 はご、または銀座の鎌道の上を人がに促じって歩いてある時なが、または銀座の鎌道の上を人の離れに混じつて歩いてある時なが、おんに混じつて歩いてある時なが、または銀座の鎌道の上を人 度過り合つて、この触を完う おんの情熱がもう一度

キなお添へ物つきです

機が、一生一度の続のやうに悪し くつて集らなくなつた。山間さの しいである。 島政二郎 つめたくて じやうになる ŧ







要り奏亦らて窓に盛蔵等繁を一禁・時間二時間二十五分 四氏観剣の下に開始市間の死の確、冷びた、弥戦二時二十 製戦は心田、長谷川、楊騫、隣田一察にて破り大阪ファ

、閉戦二時二十六分、試合

ダイヤモンド密輸入

大連に共犯潜在か

(=)

ナマ帽子の

ーフガーデンデ

イレンヤマトホテル

共友洋行 **

加城球大会は来る一

日より四日間新京に於いて開催さ

オモシロイ

カツドウヲウツシマ

ス

構養豬胀蓋

アイスクリ

ムケンデ

イシュウ

ドヨウビノヨル

下のみならず多齢の金塊も満 下のみならず多齢の金塊も満 でのみならず多齢の金塊も満 でのみならず多齢の金塊も満 では一味の手でダイヤ でのみならず多齢の金塊も満 されてなり捜査の膨脹を注取 を依轄して来たが、財下のこ 満へ繁輸入され、これが共化膨胀 ないを依轄して来たが、財下のこ 満へ繁輸入され、これが共化膨胀 ないた。 日果により右髪加チームより優秀かいない、まなり、東へい等で本大会のいとい、チャハル等で本大会の

事部長は市内震速町三丁目貴金属では横滑が開いたの表が、十六日春日がにに開始してゐるが、十六日春日がといいまでは、日本の大連署中記像では横滑砂臓がらの大連署中記像では横滑砂臓がらの大連署中記像では横滑砂臓がらの

拳銃强盗!

乾兒を騙す

立春(二三)が李振林(四八)のリ沙河口方面へ疾驅中の大タク王半頃聖徳街葬灣場附近で小崗子よ 三九州への最短連絡航路 二十五日出帆 大連長崎鹿兒島行 丸 實は扇子ドロ

てしまふから俺が預つ金を持つてゐるご賭博

二八圓 島養典主人郷芝(四八)が午前 島養典主人郷芝(四八)が午前

RY

大連大山通

發最明品新

一十日より一般に壹割五分値上致し候間此段廣告候也

大連砂石同業組合

弊組合員砂石販賣價格は船車運賃暴騰せし爲め遺憾ながら來る

値

上

廣

日本郵船大連出張所

七日より

皆様お誘い合せて御來遊下さい! が不通り毎晩!ローイ・ジヤズ熱演のもとに納凉 が不通り毎晩!ローイ・ジヤズ熱演のもとに納凉 が出入りは御遠慮致します

遼東ホールフアンの皆様方へ

交通事故 十七日午前零時

满

聯から逃げ歸つた十三人

欄を中野紫泉港中野の試合は午前機を保藤野球大会衆五日目一勝春戦を優勝野球大会衆五日目一勝春戦

中等野球五日目

吳港勝つ

このほご親分の

護「角男」の映

桐生中學戰

惜し紛れの放送談

遼東ホテル

第七天

月八 二十十 十九八日 月 日 子

(延順天雨)

於金州南山西麓

海岸

場

八日第一回戰舉行

聖德街部屋と電園部屋力士

て合計六、一一一圓三八錢を寄附面鑑試見餐では大連防空献金さし

第一聯合會一二二國三六錢、第二聯合會五七一國五八錢、連繳當聯合會五七一國五八錢、連繳撤合會一一〇九國三六錢、連繳聯合會一二〇國二五錢、建銀聯合會一二〇國二五錢、建銀聯合會一〇九國六一錢、組合聯合會一〇九國六一錢 市立中學校

或

館

囘競馬大會

景品付入場券 金壹 圓 第六日油飯勝 馬 投 票 券 單 勝 式 金 壹 圓

金州產馬協會

校舍起工式

名負傷

さた大花織籔大連行上り旅客駅二八列車が復態用クレー観要熱が潰のため脱線と大石橋職からクレーン出動現場と窓に殲骸者二名を出した棉専があつた、十七日午前三 工事は三十五萬國で旅順の石井組 大連市立中敷幌においては二十日 大連市立中敷幌においては二十日 大連市立中敷幌においては二十日 總罷業勃發か 六日餐園

十七日後咸道」編鳥は邦人拉致さる

り線は十七日午前中に復態の見込であるが下り線復態の 徒一名(十一歳位)は電傷、大石橋燉車區助役河野通紙

け、大森橋警院に運ばれる途中何れも死亡、その他現場に不通さなつた、而してこの衝突のため二十八列車機關

漁船も一隻も浮べてない るでソ聯側の様に考へて ここには地方人は國境河

水深も

で満洲國側もソ聯の軍艦が行つたの

號五十八百

で日止めされて来ました。だがここ千名位の中國勢職者が苛酷な客のもさに一日一國の意地悪いいまだ

水路開拓の使命を全うして

軍政部顧問守口大佐語る

河に飜る

覚の目の下で鯱いてゐますがそれのもこに一日一回の意地悪い監視

私達の知つてゐるだけ

め水路調査を遂げた

(日曜土)

どれだけ渡々さしてゐるかの一職

平滿々の勢耐着間に で行ふ事となつたのでたゞさへ不

速、新京間な値かに八時間三十分

が二つあつて真に経異な面機へてつ目の様に光りその下に四角な日

けさ太不

山蓋平間で

な空氣が流

修理中の大程橋世鵬區運転脱役中村表彰氏および二十八弾車乗客の浦人公敷校生徒上 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路を開いた大で影響が、上呼車のレール維制帳車車輌が 大阪原思無邪氏および続路後盤甲の大程橋被車區最滿人帝國海氏は共に電線を受け、 大阪原思無邪氏および続路を開いた大阪・三野車がを割せると

も我慢がならす色々な口質を作っのつけ様がないので流きの悪で働いてもますよ、我々はもうごうにいてもますよ、我々はもうごうにも手

更に榮威號に刺来した。

こさになってゐる

開車し陸續さ完成される

見込末定で大連鐵道事務所から係真理場に急行事故原理について財職中間滿人一名、同職ご日人一名、乘客滿人公慰校生徒四名は稼働を受けた、

盤か五圓臭れて青い帽子の官吏が出國の際は金さ云ふ金は金部渓収

最初の満洲國旗

は次の様な

暴戻なッ職のやり

いの

十六日夜神戸川崎車編會社で試運

完成し試運轉 崎車輛でも 帰國の途十六日夜入港。思通行所有

苦行さいふが縲啵り板殴りへトへこさは自殺に等しいですよ、維行

(寫真は歸って來たお歷々)

流線型機關車

で見る事がありますが、何處に行っても一番威張つてゐるのは軍人

市岡快勝

に十数塗列を作って飛んでゐるの

第二**飛行機**

なんかは日

はいるというできるがないできる。

が覗はれ

ものに蓋なの醜悪ぶりが懸然と親はれると共こ、何處までも臭

連した、ウラジオスト

(三)微鬱室の旋繋(三)ボーイの曲。 露天継貨の吸山宗(三)ざがの吸害。

ムを支給す

(可認物便郵種三第)

各地溫度

新菜州二七

今日の小洋相場(計学)

市西の風晴時々曇南西の風晴時々曇

天気予報

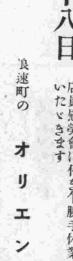


日土曜曜

石川縣九谷燒聯合會出張に對し全店全商品一割引特別大奉仕! 九谷燒宣傳即賣會調

十六日45各社納凉踊最終の食 十六日よりクレオン書全國兒童作品展 三階







牛

吳服店

藥

C適應産」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

陸軍藥局方收載

新

の店別店の

問題「呉服店の後に何店が出来ますり」

キ町の店の店ごよい大震出しな致します、何卒御早く御來店の程御待申上○○店へ開店致す事になりました、是各位憶の絕えざる御引立御同情の賜



(可認物便鄭稱三第)

膳

(197)

水の貨家へ送り離される途中

美女給(十名)至急時

太陽木

十七八歳より廿七

さなって

女は選

忘



代 日 日 古

定期晚合高 (計六日) 定期晚合高 (賦入) 前日對比較全印被 大豆 三二〇八車 全三九車 三五千較 至前 五三五千較 全七千較 至前二一九五百箱 二五百箱 二五百箱 二五百箱 二五百箱 二五百箱 二五百箱

安富敏明

天物堂石松香七郎

梅毒・淋疾・婦人病一切・神經痛・リヨウマテ・痔疾

本 土上十九 万月月月 慶 陳 陳 陳 慶

等中大引

幣對金(現物 □□7日) □□7日 王仁医院

大建市西通(常豊橋西広場中間)

電話大七五二番 の

经定医院 第代町,停留所中间 第六五〇二番

借九六八七話電

十五番地西通角大連市信濃町百四

代到店山下冷州安达 \$\frac{\text{\te\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti

電の同公館は、戦次各官職の共選 である、戯様の否定、同公館の館 覧入れるさいふこさし諸種の政治就低以來五分利館能管否定の言明 である、蔵様の否定、同公館の館 覧入れるさいふこさし諸種の政治就低以來五分利館能管否定の言明 である、蔵様の否定、同公館の館 覧入れるさいふこさし諸種の政治就低以來五分利館能管否定の言明 である、蔵様の否定、同公館の館 覧入れるさいふこさし諸種の政治就低以來五分利館管否定の言明 である、蔵様の否定、同公館の館 覧入れるさいふこさし諸種の政治就に東京特電十七日藝 藤井蔵様は 否定する大蔵大臣の無責任な言明 資家が利應りを追つて五分利僚を

群任説聞かぬ

概念を対イヤ十六日登園通』未晒 を動きの進行は未だ容易に認めぬ である

相 石 一坪 二 國六七錢 割栗石 同 二三國五〇錢 が 石 同 二三國五〇錢 が 同 一六國七六錢 一〇〇さすむ 一三國五〇錢

十月八年九和

藏相の言を裏切り

業割散機關が政治問題に容喙す

全幅の養意を表する。〈高松生〉

會商進展不能

本來、商工會議所の如き商工

血分利債地方へ轉嫁

二期分を合せ一億二千萬圓

相場は漸落傾向

但數量は前年比六割强增

31取算清证期限

人冒仲所引取式蘇洲満

司公量素福せたの回論

東京期米

中度麻袋 一种度麻袋 一种度麻袋 一种的直接 一种留比个分型

学株本 本社 鞍山 ・株排込金二十五萬別 ・株排込金二十五萬別 ・大井 を 立 五 百 萬別 ・大井 を 立 五 百 萬別 ・大井 と の こ 十 五 直 別 ・大井 と の こ 十 五 直 別

大阪棉花

綿糸軟調

出來高(十六日)

110年留此

株式

1 落 1

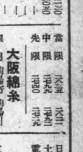
증통증 **三**00 無言言

是基础

柄 前場寄 前場

市場電報

たさいつてゐた、離めるやうながなかったので挨拶にやってゐる 楽した 栽培 門の厄兔かる



沙 票 次 調

「理店大三商會 電話記二、三公審 学鮮北海道大連線、大連出帆 日本海丸、八月十七日 樺 大 行明 石 丸 八月十七日 樺 太 行期 海 丸 九月 七日 単 大 行 朝 海 丸 九月 七日 単 大 行 朝 海 九 1 世 本 行 朝 海 1 世 本 行 朝 海 1 世 本 行 明 海 1 世 本 行 明 海 1 世 和 1 世 本 行 明 海 1 世 和 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 行 明 本 1 世 本 1 世 本 行 明 本 1 世 第一日本野品出供 「一日本野品出供 「一日本野品」 「一日本野品」

が前途を悲観して歌‐場分しやう 版、第二は五分种館の館种僧養を が前途を悲観して意味處分とやう に、第一は五分种館の和 な説明とたが、外務、融工職名で と可能として意味處分とやう を説明とたが、外務、融工職名で と可能との意見有力で十七 を説明とたが、外務、融工職名で と可能との意見有力で十七 を説明とたが、外務、融工職名で と可能とを動せんこの意見有力で十七 を説明とたが、外務、融工職名で と可能とを動せんこの意見有力で十七 を説明とたが、外務、融工職名で と可能とを動せんこの意見有力で十七 を説明とたが、外務、融工職名で と可能とを動せんこの意見有力で十七 と可能とを動せる。 と可能とである。 と可能とを動せる。 と可能とを動せる。 と可能とを動せる。 と可能とを動せる。 と可能とを動せる。 との意見を動きる。 との意見を動きる。 との意見を動きる。 とのきまる。 とのきる。 とのを、 とのを、 とのを、 とのを。 とのを、 との

號五十八百萬

専ら軍事徴發から

(上)

本も野行しつくある、建設郷道の 一九三二年送に三百四十六杯の鑑 変を整設し、又建設部議中の一 をも野行しつくある、建設郷道の たも野行しつくある、建設郷道の に撃ぐべきは廣東 ― 漢口間の 一に撃ぐべきは廣東 ― 漢口間の 一に撃ぐべきは廣東 ― 漢口間の 一次の飛識中画南北線が変い。部 が手れて渡い。 ― 本での平淡線が まさなる。

要行した、配して之が風、淡海の は同郷路の株式を覧上げるため五 十三十九萬三千餘元の長が公儀を サニナ九萬三千餘元の長が公儀を

相場が一時に

政府鐵道部は既に一九二九年よ

は完全に支那人の管理下に於いて は完全に支那人の管理下に於いて

収入なく、同國唯一の収入は何では國庫収入さこで他に何等の即ち建設途上にある満洲國さら

は仕手簿に属々保合、高粱は忠惑。南支的スマバラの質物旺盛に泰落。南支的スマバラの質物旺盛に泰落

大豆暴落

各鐵道の財政難

中國の鐵道不振は

大りカの価値はやがてロシア並に 大りカの価値はやがてロシア並に が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四 が、その後後等はアメリカより四

の観州を御南省の林州での同四百 に決した、最近迄同鐵路は以東省

度に又感形の財政職も近年観に加 野に又感形の財政職も近年観に加 の野歌職が斯かる機態にあり、

整葉開養の見地よりとても、又は から見るさ、僅かにその邊原の一 から見るさ、僅かにその邊原の一 ではから見るさ、他かにその邊原の一

※行に結局五千萬ドルに近い經費の電観さなるであらうさ見鑑行に結局五千萬ドルに近い經費ではこの分では二十四盤巡艦計畫を十五日行はれた新艦二十四盤中十二盤の入札際相の結果五ち十五日行はれた新艦二十四盤中十二盤の入札際相の結果五ち十五日行はれた新艦二十四隻中十二隻の入札際相の結果五ち十五日行はれた新艦二十四隻中十二隻の入札際相の結果五ち十五日前による高端修改範は働らすもその標榜する大海軍管 綿布輸出統制に

通商擁護法發表か

十七日の大連線配市場に大豆は引 一類に下押し、十二銭水至八銭方 一類に下押し、十二銭水至八銭方 一類に下押し、十二銭水至八銭方 特產續落 目先低落商狀

「新京特電十七日襲」滿洲國が選 に職定した新秋率に禁し感送各方 直よりあまりにも高率であるさ云 か非難の繋が昂まりつくあるが、 るまでは止むを得ないものでは左の如 るまでは止むを得ないものでして 建國早々餘儀ない政策 んこ云つても跳税收入で就中最も有力なものは關税収入である を有力なものは關税収入である。 をはいふも致へて過言でないは が、今其の減収を圖ることは満 満國の健全なる養達に及ぼす影 響甚大で實行不可能である労会 響甚大で實行不可能である労会 響は大で實行不可能である労会 で最も重要なる収入であるた が、今其の減収を圖ることは満 でで表すできますできます。

> でかれ際で概索を売して居る、 上場連無のためか乃至市場世標 の不完全か、密局の一考を煩け バラ筋投げ 市 値段はこかく (中中)

引下げの時期でない

三三鬼

参覧(現2015年17)

奉天票(現物 H~200

奥地

米の海軍膨脹に一暗影

の五分利公園が大銀行の庫中から での所在を要へてゐるここを推築 その所在を要へてゐるここを推築 での所在を要へてゐるここを推築 での所在を要へてゐるここを推築

- 五百萬圓合訳一億二于五百萬圓〉約八千萬圓、前期において約四

ニラの高物價策

建艦費に祟る

中大銀行のみでし

銀行のみでも前々期においりましょれば

態度批難の聲を聞くにい

次期洋灰減產率

五割七分据置

一般不足の弱小投資家へ軟漿せると、この事では厳酷の部別を口覧にその負擔を認めておりに同公債が大の如き事情によって結局情替の大の如き事情によって結局情替の大の如き事情によって結局情替の大の対し、この事の慢に移るに至ってある、この事

他個人投資家等所讚泉小投資家合、弱小保險信託、地方銀行そ

未晒綿布制限令

結局發布されん

共減少 ◆…内地農産物の素はらしい進出 て食職してやるかイ、。 て食職してやるかイ、。

八年度天

、津貿易

組合を法人さすること

く吹正委員を任命する模様であっの四項に限定する方針に決し、

あ近

新豆强保合

地株弱く

新三宗校 A「今日」「当園」金 「「宗教 A「今日」「当園」金 「「宗教 A「今日」「当園」

大な諸州市場目さしての内地震 を物の進出は最近物速いものがあ を物の進出は最近物速いものがあ を物の進出は最近物速いものがあ を動うの増加に鬱つてゐる、然るに で、前年にゆすれば約一割方下 で、前年にゆすれば約一割方下 であり度か七月において投票を流して を物の人では、市場調査による。 の事情を物際こってゐる。 の事情を物際こってゐる。 欧正家に對する 町田新商相 野する町田新衛権の意向の 引所改善意見

□ 未 日來不申

□ 未 日來不申

□ 未 日來不申

□ 本 日來不申

值值值值

海標金

受けまず 一般修理改造 一般修理改造

東中されと記念と、これが他上げの原因されて建築が全部同工事用材料のみによれて経験が全部同工事用材料のみによれて経験が全部同工事用材料のみによれてはままれて、これが他上げの原因されて、これが他上げの原因されて、これが他上げの原因されて、これが他上げの原因されて、これが他上げは土地である。 上場內地農產

| 上海 為 共日 | 上海 別 | 上海 為 共日 | 上海 別 | 上海 為 大日 | 上海 別 | 支那の 質りにて 倫敦銀安なるも引織きアメリカの 高値買は一抹の不安ありて伸び懐む、弗の近物 に支那人の買地あり、園は北方筋 に支那人の買地に弱し

> 電代表展五四六番 松尾高店 一下 一下 不用品買入 授

七五三一十十現 日月月月月月月初 • 棉 第二回 高の明天分一第二回 高の明天分一 柄 前場寄 前場引 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13000 | 13

> 施袋 産地情報は緩同事、青八 を限共に三十七錢八厘賣唱へにて を限共に三十七錢八厘賣唱へにて を限共に三十七錢八厘賣唱へにて を限共に三十七錢八厘賣唱へにて とでは現物三十七錢八厘賣唱へにて を限共に三十七錢八厘賣唱へにて とで表現。

廣島愛緩岡山三縣人二割引 廣島愛緩岡山三縣人二割引 廣島愛緩岡山三縣人二割引 廣島東 東 高 廣島東 大月二日後四時 大月二日前六時 為上海行(唐山丸

(四六版二百五十百美本) (四六版二百五十百美本)

の一責務 べきはこれに反對な唱ふるこ もこく一政治と經濟とは相關的引込思案の態度を有つて居たが

常然のこまだ、大連商工會議所 進せんさするのは、特に新情勢 進せんさするのは、特に新情勢

立論叢されて居る在滿機構改革が中央ご現地において所見が對

これに對して可否を検討し、深甚な影響を嫌想さるゝ今日

遠域勝であり、機關それ自體も

從來は兎角

局によって審議され、

經濟界への結果

大連商議と機構問題 に大體の態度を取り極めたもの

満機構改革問題に關し、これに 及現地において審議されてる在 及現地において審議されてる在 して論議且運動すること 附層地返還に關こては共に絕對、如く 特に治外法権の撤廃及

ものいやうである。

(四) 存在



の揺断において触

關東廳職員の靜觀を期待す

仏務省當局の希望

おがれてしばん 鐵道だよ

後宮少將來連談

任せよ

疑れ得るの概念に獣と転歯大使節、式條紋の総綿によらす態定協定要、影然たる批離攻撃の破さなり怨塞の角外法権による滿洲國課税より、所の國稅及地方稅課稅か各談し正、「異常なショックル興へるさ共にの前外法権に努力とつ、ある花滿那人、20个日、耐も自ら求めて滿洲國政、めんさする意圖に獣しては各方面は々芸書を重れ我生命総たる遠蒙、撤還されず附原地の返還も態度は、鑑な放棄せらめ、重税を負擔せる協・所の原地の返還も態度は、鑑な放棄せらめ、重税を負擔せる。滿籤的原地始め金滿の各地に於て「に於て不可解にも未だ治外法権も」項の一つさして在電報人の発税権

を置く、州廳の長官は州知 関東州廳 関東州に開東州

| あ方針であるから抗務省を信頼し

日

二、法院、刑務所、事費局、遇」在潘機構吹萃に願する外務、と関する。 「日本後人取引所は全種府に隷 日午後一時重光次官は首相官邸に 日午後一時重光次官は首相官邸に は十六日午前馬尾着車艦以際に代 原せらむ 原せらむ 原せらむ。 日午後一時重光次官は首相官邸に は十六日午前馬尾着車艦以際に代 原はいた。 一つて在留邦人保護の任に就いた 「一旦のである。」 「一旦のである。 「一回のである。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一回のでする。 「一のでする。 「一のでする。 「一のでする。 「一のでする。 「一のでする。 「一のでする。 「

たる没常識

附屬地課稅權の讓渡

旅順某要路の談

の密集この軍用列車の妨害に働すの密集この軍用列車の妨害に働する指令がソウエート極東軍から北

▲土肥原賢二氏○奉天特務機關長

DOLLS ON DISPLAY Japan in Miniature By G, Caiger, F.R.G.S.

が指令通信線のみは切断さ

一味の乗車員から通知しな

を以て日満經濟**會** があ事項を審議す

が審議す

構改革関係各省に配布

驅逐艦秋風

の自紙だよ」で冒頭の記者際に「擔當さいの記者際に「擔當さい」

これから勉强

佐々木蹦新理

事着任

知らぬ他國の滿洲

省

骨子

米兵ハイチ共

和國撤退

『東京特電十七日整』メキシコシ メリカ海兵・町は過級來修選に取か 、つてるたが十五日全部終了した 、のてのたが十五日全部終了した 、のでのでは、一五年以來今日

所 行 費 他香一州町園公東市連大

强情我慢

0

從事員の逮捕

3

北鐵交涉順無關係

外務當局立場を言明

殊に衣類食料品に割する關税を引下引上ぐれば、比島民は生活著に間税引上げで却つて窮境に立て島近に至り綿製品関税を引下す最近に至り綿製品関税を引下げたではないか

前鑑道部長雅田公司氏はいよび職を惜まれて滿年を去った 地へ旅費に踊るこさいなつた 反面に情誼

、あげ鑑に述 ささそれ自然が非

する

3

羽田 公司氏

藩氏(新京鐵路局秘書)同歸歸任

… 祝田さんは全く衝撃の

總局の野立

列車妨害犯人の

で上陸、戦略に出地への八田 融級、山縣、竹中、棚山各町事、各 数、山縣、竹中、棚山各町事、各 数・山縣、竹中、棚山各町事、各 の八田 融級 逮捕は當然

妨害を受けたる場合之と同時

THE ROMANCE OF JAPAN Through the Ages By Dr. Scherer

JAPAN-WHITHE

谷深吉氏(本社大阪支社長) (本社東京支社長)

新七二郎氏(日満皮革奥業会社 東務)同北行 アダムス氏(ハルピン駐在米領 ・ アダムス氏(光隆電彩公司経理) 同上 ・ 佐々木謙一郎氏(庸鍰理事)十 ・ 七日入港のうすりい丸で着任 ・ 4 佐々木謙一郎氏(庸鍰理事)十 ・ 七日入港のうすりい丸で着任 ・ 4 河邦彦氏(東京高等商船教授) 同上 ・ 中谷芳邦氏(二菱商事大連支店 ・ 中谷芳邦氏(二菱商事大連支店 (本社編輯局長)

TOKYO CALENDAR 觀歷史的 Ву

・シスの日本

東

A JAPANESE O MELETTE A British Writer's Impressions on the Japanese Empire By Major R. V.C. Bodley



東天に輝く躍進日本の東天に輝く躍進日本の 0

華府協定 何 時 斷行

即行自重兩論の調整

首外海三

相各個熟議

社報日洲滿點

太田町の中島郡行撃の御政大震智後地方行撃の御政大震智後地方行撃の御政大震智後地方行撃の御政 成十五、六、七日地方行幸、十八 三日は大蔵智御綵艶、十四日趣兵 一月十日東京御媛嶽、十一、二、 一月十日東京御媛嶽、十一、二、

十一月十日御發輦

大演習行幸

統帥事項奏上

(黒磯十七日登画通)伏見軍令部
(黒磯十七日登画通)伏見軍令部

宮殿下は十六日監督この際で

構成率に励し関東駅はが協議をな 作成率に励し関東駅はが協議をな 翰長訪問 重光次官河田 伏見總長宮殿下

語ださの

するここに 解る常然であること 職力 一致して 植物常家 を支持

拓務當局語る

職滿州國有經濟縣高政策の構立實施縣計等幾多の要職に就そその機可以與與計、關東軍特務部員、鐵路縣計等幾多の要職に就そその機可以與於於部員、鐵路 少特後宮淳氏は今回参謀本部第三 郷繁次に大きな足離を愛した陸軍 通東問題の其糖化等各種の電変問 通東問題の其糖化等各種の電変問 を登した陸軍

馬眞說明

比島排日關稅案 米本國の諒解を求

在海し大海警の準備をする響を指し大海警の準備をする響いる駅台艦隊七十四級は

聯合艦隊横須賀へ

ト 大學講演

フィリッピン政府はアス行電十七日襲リニューヨー

た機能するものさして引波機の要 ・機能に使り観重取縁る事こなり今後 動に使り観重取縁る事こなり今後 がちこれ等反流的分子を徹 ある であるが之に数しソ職能は日本が 一覧像をなして同鑑道を武力に依り

野な招待、晩餐な典にこて特務部 官邸に前園東車特務部顧問吉田大 日餐園通』陸相は十六日午後六時 日金園一選問は十六日午後六時

▲間田菊次縣氏(鐵路總局員)同上 ◆林周介氏(蕭錣鄉方部調査係主 任)同上

Glenn W. Shaw

振替東京一六〇二四東京神田錦町三八七 CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE

仕立は「ゆるやかに、しつ生地は高級。技術は優秀

洋

人に對こては職鬼軍司令官が職鬼州及び満洲に在留する在

出頭せればなら

在撤軍人の異動に関する手機

闘點呼成績と希望

關東州點呼執行官

あるから顕東州及び浦洲に居る在 郷町人の既既は手に取る如く町 で都に解つて居らればならぬ。 を部に解つて居らればならぬ。 を総戦人は二週間以内に重司令官 を総戦人は二週間以内に東司令官 を総戦人は二週間以内に東司令官

令那に解って居らればならね。後と勢力の結果或も角本人の行先を 概能人の狀況は手に取る如く軍司、者の爲には民迹響が非然なる者心 を助きが見い、というので、これの如く在僧地壁更温を認つた 及び驚略記事を覚絶せられるので、のが四百六十名もあつた機な始末

機械的に働きかけて

なり魔主なりも確かりと会院の日人の不注意によるのであるが家族

てやれば此の如き映覧は容易に

て始めて無かついた不心得の者が

品五 東 先中當 株

小笠原長生著

総置役間田源太郎氏は同社員校村 活躍、去る五月中旬帰國した内外

・ けるものは在郷軍人の総敷から見 にす か者には毎日々々日を酸くして注 ら聞い者には毎日々々日を酸くして注 ら聞い

さして生活なして居るのであるか にする気には在職戦人たる本人ば にする気には在職戦人たる本人ば たってなく 配芸も家族も十二分に かりでなく配芸も家族も十二分に

結果な探索したであらう。其最

か、触り切迹した時類に家を出たない。その原歴に時間違ったこと

して學校團體の申込殺到す。面影國民教育の好參考書と全卷を貫く神々しき聖將の

版又

神 大阪 人際上間題か公平な第三者はどう 見るか大阪府農物脈駅投師の意見 た叩く

て現地で密熱腫除の機能ありや部、 で現地で密熱腫除の機能ありや部、

満洲林橋の輸入禁止問題に對する 農林管にて農林大管以下ご會見禁 農林管にて農林大管以下ご會見禁 農林管にて農林大管以下ご會見禁 を衝面の映情をなしたるにより 上令都面の映情をなしたるにより 上令都面の映情をなしたるにより 上令都面の映情をなしたるにより

『東京十七日養國通』 黙聴印末咽 「東京十七日養國通」 黙聴印末咽

三省會議でほゞ決定

ようさ揺物省の方針を傳へたので「東歐に入電があつたその結果を使つて警戯する事にも一渡湖すること、なつ

滿洲姫心喰蟲の

正體が判らぬ

禁輸の主因はこゝに在る

だ、日本にも姫心喰虫はある、問題に落ちてくるから駄目なん虫を驅除し得ても結局採算上の

に組合法等九條を登載して法律的に組合法等九條を制出組合設立の時は直等を決定し輸出組合設立の時は直

米の銀國有問題

きのふ閣議に報告

滿洲國に陳情

岡田源太郎氏談

關稅引下げを

大蔵省の諒解を得て税關に於

| 東京十七日後國通 | 十七日の定 | く説明がに就き上り際…など

口警祭署勤務

栗子子以栗甘明茅と甘

着共明英 平松 第五 間本

に設計し、東は設計銀更を扱へ、金の逃げさる家や店舗の間取記量と本書は管例を三百数十の設計圏に採り、乗切にしかも渋信を打破し、本書出るや、我建築家、住宅設計者は全く驚異議事本書出るや、我建築家、住宅設計者は全く驚異議事本書出るや、我建築家、住宅設計者は全く驚異議事本書出るや、我建築を建る人の待ちに待つた。

甘

有れば解禁か

農林省技師を派遣實地調査

苹果代表拓務次官訪問

する。嵩洲國は獨立國である附屬地問題さなるさ精機な異

日満兩國の權限は嚴守

職保筋な膨散して職権した

B 展林省技師世

蘭印向け綿布

社

說

對立の存廢論

害虫驅除の保證

その上に附慮地ある鳥めに養

どうかと思ふ

迎歌考陵

◆ 計画時代の波に乗つた盆跡のダ はどんな主旨に成るものか、知 ちぬが、自分で考べる所は、更 の夜を多数の人がたのしく順か に動を感の人がたのしく順か

○実体眼、春の試験がみ、之は特にましている思ふ。

たからの性の別天地に知らの性の別天地に知られて明には自然能に

戦やつてもらつては智慧的にも

◆五分列國債借替問題 ・大阪電航 阪神清織 阪神鳥府 ・大阪電航 阪神清線 ・大阪電航 大阪神清線 ・大阪電航 大阪神清線 ・大阪電航 ・大阪電航 大阪神清線 ・大阪電航 大阪神清線 ・大阪電航 ・大阪衛和 ・大阪衛和

を數人の中學生が和さは思へない、

大蔵の輸出組合の自製的統制に依 擁護法發動 北が實現方を除情ず 割な占むる大阪質

見合せ

顾婦人 从事法實演會 會職支部

並に一般登録が人に多郷一小學校で帝國學養

局で當業者の自制を期する事でな来月十日の確定でそれ後は政府當業定期間を要し租合創立は早くも

天龍射撃演習 ■通子版支局 満洲國連信批大 関連子版支局 満洲國連信批大 に事務所な開設とた

商工省大阪分

任さ同時に異動の変表を行つた ※参加では十七日附左記警司者を 警務局異動

岡上大連小崗子警察署 同上鞍山警

本等住宅設計

市場電報

旅順市會招集 旅順市昭

出統制を総成させ質易繁素を考察しておい、比較い

アメリカの銀國有令に顕敬と監修

低落 期軍位送

鈔票

糸價に影響

吹さるべきではな

方もお暇の時分には一度位お出てゐてほしいさ思ふ、殊に先生

機には特に點に注意の目を持つ 無生なり父母兄なりは年頃の子 先生なり父母兄なりは年頃の子 新豆昻騰

さればなられ、登職

して趣る物性に自

でする 成の男女には特に必

らう、女ばかりでなく男生徒でいや泥水の中に入つてもまふだ

後場市況平七四

財界の見透し 米價高に修正される

◆輸品構造に現はる我産業の飛躍

今日居て明日居ない易者でな 大連市浪速 京高島派易斷總本部 支 貨店四點





見本当場語東京ニ人六七五







一根眼科醫院



梶田小兒科醫院 大連市越後町(若狹町角)電六七五〇 大連市山縣通り

社報情楽観 二内の丸京東 優定新 行設回三

石界G開祖 声流大理后互場 湯洲大理 声流大理后互場

百般 聖 電話六〇五〇番

差 SSマ

肺門淋巴腺炎及费高予良呼吸器及消化器慢性病 **電話六五六五掛** 大連紀伊男二七 X線完備 入院證時

利 學對遊台創榮

緊臓・血壓及嫌炎内科 肺尖・助膜 4 慢性諸病

職美妙十數名が三味さ太鼓を嗅てた不能の影響――十六日午後十時 続には異様なく大事なかつた、歌歌美妙十數名が三味さ太鼓を嗅てた不能の影響――十六日午後十時 続には異様なく大事なかつた、歌歌を聴ったいなら奉天の人選も必ず 霊密階下裏巡査の居室に裏手織戸 素人か、こともご察覚も離れていた。 では、一世の

作本軍曹の

記念碑竣工

が監察さた勢のため最早一歩したというに大連へ向ふ途中ださ物つたといった大連へ向ふ途中ださ物つた

行出來す鞍山署にて保護中である

休業續出

安東紡織工廠

行政機關を通じ

募兵を開始

第二軍管區制度一新

龍首山踊りのタ

奉天の團體を迎へて

二十五日盛大に擧行

警官も顔負

電響である歌劇からか、 を特理はないて実質の を特理はされて実質の を特理はされて実質の を特理はされて実質の を特理はされて実質の を特理はでは非常に でもつたのでその料理はでは非常に を依頼しまれて、 を検理はないて実質の を検理はないで、 を検理はない。 を検理はない。 を検理はないで、 を検明にないで、 を検明にないで、 を検明にないで、 を検明にないで、 を検明にないで、 を検明にないで、 を使い、 を使い をし、 を使い を

さころ同人は本籍干栗駅中播郡湾

警察の獨身寮に侵入

怪盗衣類を窃取逃走

して済まさ

非町木内キヌ三男幾太郎(ことさて) ・一端したが戴糠の途なく管領して必 である。

二男幾太郎(ご)さて

明委、人格の陶冶、農業網督

これ平長安街に嫌事處を設け準備

▲五星關

三名乃至四名保安除八名を配置す

日)京城帝國大學教授文學博日)京城帝國大學教授文學博

ての筋の眼光る

窃盗さして斷乎處分!

した(寫真は作不軍曹)

徒歩で大連へ

不幸な青年

會後の悪戯に

日より授業を開始する事となつ

であるが同所卒業生には鑑識書で、 等を興へる筈で、入所者は小學校 等を興へる筈で、入所者は小學校 は、 等を興へる筈で、入所者は小學校

☆署各惠門家を教師さも曹通祥一して其の豪集に努めるもので日本た、同所の所最には緊張を推し職員より更にこれな験内各地に配布

-五日から青年教育

青年訓練所を新設

京圖線九臺縣では

(可器物便药桶三第)

復縣自治講習所開く

遊興に費消したと申立て入るると 関を所持してなりその他は賭博、 の見込みで嚴重取調べ中であるが

本際に連與したが、製具に至るまで、脱走の原因に就いては平素では自然を輸送りを消費を受けませた。

せしむる事さなつた

日奉天で開催の教式野球大會には『遺陽』奉天日日新聞記催で十九

参加することになったがメ

陽鄉軍銃劍術【遼陽】

遼陽軟式選手

遷安縣に砲彈

鞍山に出齒竈(鞍山

士博槻大者

吉林警院では昨年外務省交化事

留日生決定 吉林醫院の

もその真恋人な連伸員下餘弊多数 トー時一分数山縣着第二十四列車 十一時一分数山縣着第二十四列車 大菱探中であつたが、十五日午後

※事在田茂代("□)か現金國際五子 影響(館止後中の黒龍江省京東駅 である。

五千圓泥棒

打續〜降雨で

悲境の長点

製により戦山署では時を移さず非 が変しうしまり場所にて急速現地に向った人 が変しうしまり場所では、トラック及職場際にて急速現地に向った。 地の監督に出てあるので同氏を人 地の監督に出てあるので同氏を人

脱走兵捕はる

昭和九年 三三二 一六五

流筏不能で失業激増

個の盗職にあつた事性については

日八十月八年九和昭 路吹樂、鹿樂等着《邀歩歌筆とつ 治安の維持、保安衛生、教育、道 治安の維持、保安衛生、教育、道

場式な敷藤に行び國歌も高らかに 一般明、農民生活を基調する政 して際明、農民生活を基調する政 して際明、農民生活を基調する政 して際明、農民生活を基調する政

不良商人 咸北生牛の暴落 人策動で

農家食糧不足の懸念 開原神社大祭

で、、『清津』蔵北地方は五十年来焼めの主要なる金銭收入さなる生生のの如く九月八、九の曜日執行するで、、『清津』蔵北地方は五十年来焼めの主要なまる金銭收入さなる生生のの如く九月八、九の曜日執行するで、、『清津』蔵北地方は五十年来焼めの主要なまる金銭收入さなる生生のの如く九月八、九の曜日執行するを、、、、「清津」蔵北地方は五十年来焼めの主要なまた。「たった」、「大った」、「たった」、「たった」、「たった」、「大ったった。「大ったった。「大ったったり、「大った」、「大ったり、「大ったり、「大ったり、「大った」、「大ったり、「

い燕と邪戀行

國境安東の桃色物語

目番外地八號石家

た、昨年の選手機大会に満日本社 管理が機会したが瞬氏さも他へ転 が進ん本年は吹めて軽難戦が行はる が登後したが瞬氏さも他へ転 う遊階し継い既態である、今回響 う遊階し継い既態である、今回響

表、泣くも笑ふも御随意、お見な赤裸々に漸談俱樂部九月號に

安東水泳大會

を赤裸々に漸識俱樂部九用線に要っ リストが波瀾雪像を極めた線上話 15年一のユーモ 15年

六人組强盗 【議員】

代次(き)さましの(ま)=親も代次(き)を城底大出の法學士川島書でなれた京城部大出の法學士川島書でなれた京城部大出の法學士川島書をせた。

大の不在な幸の職人はと戦々と愛の東を變へとして以来不義の職人はとして以来不義の職人は大の京城

男女中小機校全徒に分ち各種目擬では、新義州側も参加し大人、て際能、新義州側も参加し大人、

検疫用ランチ 【巻口】

ならの仲さない

支那の陣容成る

の設關

峪口鎭ほか十ケ所に

10で以来不義の職人は てぬたがもうこの上は致し方がな子でも三女類子でもの ので二十二日第一回公気が開かれる子でも三女類子でもの ので二十二日第一回公気が開かれることでは来るまとのまと行方を ることになった さいふ難れな手継だつたので君家

局バスを借切り無料で送速する警修にてゐるので當日は参加者は遠職してゐるので當日は参加者は

鐵嶺攻防演習

と催し

多數参列し殿藤神に午後一時終了 『秦天』
職家によれば秦天に於ける本年七 氏九一度七分)最低二六度五分 (難氏六一度七分)最低二六度五分 (難氏六一度七分)平域二四度四 分。難氏七五度九分)にして、之 が高去十ケ年間の平均温度に比較 がある、備之が詳細を示さ であったこ

伊丹少將着任

八日滿飯本社へ十八日院途派作氏(遼陽地方事務所長

地人事

○○○一 は十三日入港の満州東で海洋上陸 同日午前線南春線南各部隊代表部 同日午前線南春線南各部隊代表部 東京の大学の満州東で海洋上陸 で終りが近を受け七十六職隊の開兵

室五百萬圓を以て昭和製鋼所の 野山鋼材披露 『鞍山』資

【金州】朝来大連方面は降雨で言 左の運動。 左の通り 左の通り 左の通り たの通り 大の通り ● では、 ・ では、 、 では、 金州競馬 令第 ◆第 ◆第 一 一 一 一 一 元 九 秒、

1(西)一分一三秒四、壁

(山本)一分二三秒一 報ニレー

分三七秒三

近日中龍井村よ外着任の客 未又は九月初旬祭口祭の郎氏(新任龍井村税関

沙屋器外科 X 整形外科

道、満山新館店前、炭ギ中東東後 おいても忽々にんさなり本社支局 ないても忽々にんさなり本社支局 ないではり本社支局

撫順でも献納箱新設

者一般、別看多類象別の下に避避難に午後三時半終了した、此の日午回の形象に浴せる遺族、駅立3男校々庭において御下縣金蘭塗式並びに整靈祭を握行した、影験長を掘め各機廳前職のを下時さるとこととなり解脱縣公署にし過日達示のりたるを以て去る十五日午後一時よりではかぜられては襁餮者の態を戀すると共に其の遺族を凋離れみ総ふ御仁心の下に拘下勝

選樂土建設への議工俗に悪球選行途上不幸職に優れし着十一名に達してゐたが今回滿洲國皇 『剿康』階原縣公署資内においては事變以來地方行政の謝新に地方治安の確立にひたすら王

開原縣にて傳達式

「安東」安東における満洲人側総を乗り、大き、大き、大きの大きでは、大きの大きであるが近年不で、大きの大きで過ぎるのは、五十三月、九百の七葉に過ぎるのは、五十三月、九百の七葉に過ぎる。

「着口」恒例の禁口庭球選手

今

一分五〇秒二、配宮五圓二

◆第

選手權

營口庭球

殉難者に御下賜金

號五十八百萬一

無限なる

の緊張を聞え、外出先より本人を

の匪賊討伐

守の殿殿の家子への殿殿の家子への殿殿の家子への殿殿の家子への殿殿の家子への殿殿の家子への殿殿の家子への殿を変える。

銀紙運動の高揚

神秘 さか、御幣かつぎは一せう。海の向ふを女の人遊が「幸

青々してゐるのが多いのです

中央卸賣市場を中心とした

生活合理化の出發點

理化運動のスタートが

六百賞、これが大

はれてしまふ。野」のが一番合理能でせうか?かうしばれてしまふ。 いその値段は何に左右されてゐ

生れ月をめぐる

マスコット

微笑ましい流行圖

六月二

てゐる。 (完)

選職學校の必

ら枯れてゐるのに反し地もの方ですが、内地ものは憂が根

ものさ地ものさの見 簡單な素人鑑別法 れば叩いても戦力やはらかい響き か事へますが、若しカンカンで音

《間》 昨年八月出生の女の子 毎日數回つく

内地ものご地物

組合では

たのや叩いてボトボト音のするやいさいつてもあんまりアクアクし

即ち横隔膜の痙攣に腔さ腹腔さの界を (答) 吃逆(シャックリ) 心配はない

にさつても一般に値するも

場示されたさまん 示さ色々の見方さか

「食糸りを覆さ其野策」「農村東西の職策を連帯及び無理」、三、四世三北西東を

がら一先づ待たう。

完さして複数な単純さ

以から訊きたく思つて

の方法である。しか

分泌される世の中に一種の原具を 遊ぶのでにある アポクリンと 云ふ髪から ない 差支へ、年頃の女性は婚婦

逸名散史の論點ご 猪俣氏の論文

白い。且つ示唆的のも

かには持つて来いだが に就いての論識に入る 内閣成立常被の内閣論 にあるが實のないのが 的にならないものであ わたしは云ひたいので

产婦人科 医掌壁 井上恒太郎

旅順 市乃木粤三丁目廿五番地

不行不痛

(井上産院開設)

電話六三五首

むずかゆき所一つけ御試しの上御評判賞傳を願ます。小瓶冊錢、中五十錢、大壹圓、全粵用鑑用金五圓也水虫たむしいんきん性なんのそのハタケ アセモ、ムズカユキ金粵的皮膚病及び較、蚤、南草虫、毒虫の害・カー・

皮膚チャー

意味で猪俣氏が各地 現内閣に農村問題の

です。紳士淑女は社交上と

▲イマッ殺虫剤 人イマッ殺虫剤 便所くさみ止 ▲イマヅ芳香油 ウジの競生を助止す労香を放ち、臭気を

隨意 入院 月鼻咽喉科医 醫學博士 森本辩之助 大連市大山通三越降り ナーノドノビョウキ 電話五三七〇番

よごれずいたまず皮膚内深く渗透り早く能くきく

7

ドイツの新聞

月やくの御手営は…… は繁物です。それには私い間悪験を覆み は繁物です。それには私い間悪験を覆み 発験で、近窓の先生が御歌場になり 乗等元数役が責任をもつて高瀬して 下さる服み易い、安心して用ふると とが出来る奥楽を御す」もいたしま

最高、高知、最由、調味、京城、上級、シカボ 東京、出版、名古風、全港、京城、大阪、神戸 東京、出版、名古風、全港、京城、大阪、神戸

が本號の主題日(養行所東京側所 (場内等町二ノ三其社)、賃四十銭) 大阪商制修式會社五十中史(養 大阪商制修式會社五十中史(養 大阪商制修式會社五十中史(養 大阪商制修式會社五十中史(養 大阪商制修式會社五十中史(養

宮田權之亟先生發

四十銭八十銭一

職権とに適合する職業を選び合う人間が自己の職業を選定する事

である。こかも、その時、第一に観つて來

押はればならない大概功の分岐點なるに、版功の分岐點なるに、数し深い大概の分岐點なるに

御職業京に九三〇四東京楽院本店東京楽院本店

作を映畵化で英文壇の傑品が

終るさったが彼は今後も英文壇 カートンの役を演することになっ カートンの役を演することになっ ない。

別館亦

本の者い営司の息であるが、彼には

「本記でもと戀ひ悪い男が高んであるこ 様を報道し、
「をを動でするに至つた。
「自」川波子は、一項無数を引て、一次を動きするに至つた。
「中国の一川波子は、一項無数を引て、一次を動きして、一次でもと戀ひ悪い男があつた。 田幹を氏が一本がでもと戀ひ悪い男があつた。 田幹を氏が一体までもと戀ひ悪い男があった。 田幹を氏が一体までもと戀ひ悪い男があった。 田幹を氏が一体までもと戀ひ悪い男があった。 田幹を氏が一体までもと戀ひ悪い男があった。 しているの。 しているの。 している。 してい

また祇園の名話演画といふ情人が

祇園に散った 総の仇花

●世界 一家に一罐は、是非必要! 今津佛國理學博士發明 「幅はモチロン どんな 液体殺虫剤では 南京虫用勢イマツ蟾取粉別にあり わけなく全滅 家庭害虫でも 効力段違ひ 到る處 **會社 今津化墨研究所** 大阪市大仁本町三丁目 ●説明書無代邀旻@

指駆の機動を融くべき 変化であり、國家も所 の際も所

天顺五〇八一八春東京藥院支店市市十年病院前

はる素、繊素、ビタ 送 無 呈 代

號五十八百萬

大・二五(大阪より)差、端座 東の細道を辿る」(巻)北陸路(其の細道を辿る」(巻)北陸路(其二) 松瀬青々 一・三〇 議議(京城より全國中盤)「朝鮮厳樂の姿を動き」朝鮮商工會際所會動加田直治(60〇(東京より)清元、清元八・〇〇(東京より)清元、清元

(等が殆ど一日も缺かられて)の別別から考へられて 人の金餌はすべて乗れ たら「オセロ」の如き精分の強い

七各間時限制 -[1]-

(日曜土)

人大多數

心細い健康状態であり かならぬ四十前後を も高血酸や精力被

人格、思慮分別が離くて残怠主機なのは手 常食師の関係だと申 い。みづくくしい オルモン製造元たる内分泌療を枯げたり輸力のもとになったりする ですから川服の高い人を紹力のですから川服の高い人を紹力の った小供の時代から量を多く食べ、へ出來れば、病験も夏まけも少しく遅年きしたい――これは誰し、整質を青年時代のように散退を心を避むところですが、日本人のよ、掛けるのが第一の無野で、これま飲を取つても潜さを失ひたくな、要物で胃腸のはたらきを促進する飲を取つても潜さを失ひたくな、要物で胃腸のはたらきを促進する

白 ナチュレル オークル一號 健康色 ブルン オークル二號 肌色 色

> 化粧薬え 魅力ー

素敵な句ひ 保ちよく

ツキよく

「百年待河湾」さか「頭亡有山河」 等の句が浮かんで来る。一同デッキのチェアに軽て「谷間灯さもし 項」なんか合唱して入港の時を

八・三〇(東京より)時帯解釈―八・〇〇(東京より)時帯解釈―

さう言ふものから翌日の航海ではなんて強氣を言ふものもあつたが

日

へ自一十は(か三)のものか、俄 一、黒一十七で(か三)は、自(わ 三)黒(か四)百(わ五)さなる一 のが様だつたのですが一 大連(六班〇姓氏) 一一・〇〇 經濟市況、公設市場中等學校優勝野球大會(第六日)

上人顔質け 完全にノック・アウトの型です、さればならんですね。

一二三四五六七八九十二三五五五天七八年 株院春季大手合戦前(十二局)先 製 松林茂北古

古

年後の部 三・三〇 經濟市況、ニュース 国へのの 野球試合質況―中央公 国内質薬球場より中郷― 横渡高 等商業對大運貨業 (第二回戦) トニの第十八秤」大連 語 學 校 大変 六・〇〇 ニュース、職業紹介

なんとれがしたりのとなりのとれが大びられたが大びられたが大がられたが大がられたが大がられたが大きない。 病気を きのみです

精力缺乏 歴

體質改造が急務

には

00

いふのは蘇粗高

頭い住民のある頃で ではれてある支那は ではれてある支那は

人も十人もの女性が 飛の標子ぐらるが がはならぬ有効成分を多量に含んで 「たるのです。 にならぬ有効成分を多量に含んで エネルギーの始末をするため一大・本本ルギーの始末をするため一大・本本・東も角部に深山の乗を用いてゐると 同総果になるのですから魅力體力 電子 できるから 大きの できるため一大・本

城(JOOKCK)

演藝(滿語) 動林院震響

0

このウテナこそ

品質で知られた

紫外線の強い今

職成分を主機とし、 支那人のからし **幾明されたのが綜合** に無異の目を贈らせた

眞夏こそ ウテナ

るなにけよケヤ日



日は十時中には来 一大学道中とて上海着は二十数時間 では十時中には水人な集ま の連着さなつた。但し部島鬼が繋 中ではなく蔵風の気だつたが デ でのではなく蔵風の気だつたが デ では (製造部廠送) 伊藤 な (製造部成) (製造形成) (製造部成) (製造形成) (製造成) (製

【面局の迄銀三七は圖】

も弟でもない。地域が置すんで見った者同志のこささて何れが兄で

日 そこくに三変の自動車に分乗して書島市街の見物に出かける。ドイツ式の農場だの立派な様水浴場だの立派な様水浴場がの立派な様水浴場ができるのというできる。 ないした者もあり、 慰心した者もあり、 慰心した者もあり、 慰心した者もあり、 慰心した者もあった。 但

歩●六四銀

口に

九七七四七六

りも夜の更けるさ共に酔まつて十 のりも夜の更けるさ共に酔まつて十 のりも夜の更けるさ共に酔まつて十 のりも夜の更けるさ共に酔まつて十 のりも夜の更けるさ共に酔まつて十

滿鐵硬球部

夫多妻の珍風習 ●―老齢まで續く青春の元氣

正 仮 32セン 53セン

高段棋

戰(四) 松關三

▲妻がヒステリー。時。和合法◆養が外で働く場合の和合法

怠期の夫婦

の和合法

たときの心得

▲配偶者が病氣の時の和合法▲性的不調和な夫婦が和合する方法

▲生活に行詰つた夫婦の心得単姫城出産中の夫婦和合の法

人相か見た人氣者の夫婦運

▲夫婦愛の修繕法祕訣十ケ條

▲甲斐性なしの良人を持つ妻の心得

錢(灣)

▲再婚する婦人。良緣を得。法▲愛人同志。幸福な結婚。方法▲許婚男女の結婚前の心得一個養子を迎へる場合の心得

得ぬ良人

を受する法(希がに催む要様方は重

のようた夫婦の和合法

贈呈の大 月號 人評判附錄 全讀者に

なる は教科書。奥で きる 0

0

▲紫風から見た夫婦の合性・▲性格から見た夫婦の合性・

▲趣味から見た夫婦

合性

▲年齢から見た夫婦の△▲生格から見た夫婦の△

讀本を贈呈!!

主文を

一本號に

限り至急

初

▲姑小姑の多い夫婦の和合法 ▲子供のない夫婦が和合する法へ別居しがちな夫婦が和合な法 ▲性病を持つ夫婦の和合○方法▲良人が機嫌の惡いときの心得 人氣商賣の良人を持つ妻の心得 人を持つ事の小の任 が和合する法

を持

う妻の心

う妻の心

▲年の多過ぎる良

Ancient Old Parr scotchwhisky

6幸福#結婚法

0

TAKU & CO



・自轉車タイ

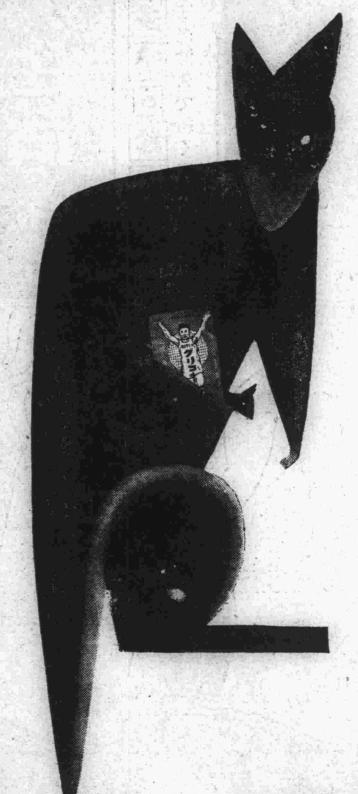
護謨調
帝・護
謨
管・水道ゴム
管・護
謨
板・吸水管・
床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール

店理代 鳥羽洋汗

此の一品さへあれば ◆麻布・木綿の洗濯に ◆絹・毛・人絹の洗濯に 何より徳用で御便利!

延長するゲンブで お召物の壽命を

◆アルミニウム器具洗磨用に◆食器 家 具の 洗 滌 に



シックノクボ・イアノハハ

商工大臣賞牌(特賞)を受けた廣告 【大阪毎日新聞社主

の膀胱に堪へかれ五軸の小船でウー塗水連した、白い骨膜に変放な多の膀胱に堪へかれ五軸の小船でウー塗水連した、白い骨膜に変放な多の膀胱にない。

ばしくないさ、しかし一面**関し** 元居た所に歸るなんぞは餘り香

| 「無変氏に約三週間の象定で松花|
て有名な東京献等機能機械数提別

た来海の離散、迷信等を調査: た水海の離散、迷信等を調査:

小舟に乗り

新線な寒ひを耐せ得ら新低の機器 行くつもりで居る 行くつもりで居る

だから樂しみにしてゐる、僕はたから樂しみにしてゐる、僕はなれてはマカ面の視察だが、松花江ではマカ面の東京にが、松花江ではマカーの東海は松花江、鴨緑江のある

は同九時軍職会に辿りついたが拉満人会部を無数したので有難滿人

程度が出動し目下匪賊を追撃。 名、龍蝦等傷隊より(名並に 北安戦労働隊より(名並に

の部一百米、二百米、八百

統出場選手の経験に関し

代金な要求してゐると、熱報に遊し

中である

產業調查團

匪團に襲はる

護衛軍警交戰

して撃退

警備兵ら戦死傷

豆タ

ク受難

營業許可の申請を

各位より帯戦戦水かなすことを強い、それで今後にあって会に、の変を締めてもなほが学財戦の変を締めてもなほが学財戦の月

the Tasto

奉天署では却下

における慰勞軟迎會(下) 一行(上)さ満級社員倶樂部 語つて来た廣洲倶樂部選手の

た、柳郎介、木谷原已、木野仁治舎(山陽僧夫、柳田學、山田直之會)

お疲れ様!

さに決定して居るが来る九月二十 決定の管である、尚大會規定左の館並びに内地遺征をくりだてるこ 各一名を除き級二十五名の選手を贈述びに内地遺征をくりだてるこ 各一名を除き級二十五名の選手を

一人二種目限り(但

再び浮び出た

崔家屯金鑛

年度上半期の課税表が廻所さ

アドー連្跳枕で知られ

占め、次いで入江湖電の二十の二十五本が依然さして王座

れによるで無頭の林鴻瀬總裁

愈

年、村田滿日の二十

柄澤幸男氏ら採掘願

慰安を興へる極めて有意義な影風が論乾燥無味な悪魔人に一の美能

なほ入場料は二十銭、學生五銭で

林中

赤露を決死の脱出

鬱陵島沖で救助さる

象の須川氏

松、鴨兩江視 祭に來滿

香ばしくないが

嬉しい氣もする

北支駐屯軍参謀長として

の興味風味により地致されたる者の興味風味により地致されたる者の温味地散事務所得害

東に風裁判所において整役

間頭童に 懲役十ヶ月判決

中 【奉天特電十七日發】 本天への豆。明にて又率天のタクシー製者よりまりの。 は三十銭にて大連と同様行るも単 は東天地より却下されたので飲分では三十銭にて大連と同様行るも単 は東天地より却下されたので飲分では三十銭にて大連と同様行るも単 は東天地より却下されたので飲分では三十銭にて大連と同様行るも単 は東天地より却下されたので飲分では、ガソリンが大連より高値など、 ロスタの東天地出し不可能と見ら

Joy of

世界各國酒類

食料品

身代金要求 拉致邦人の

鮮滿人は釋放

名は映京東五郎殿の探金調査を終済州國軍十名は行方不明さなつたの蘇製調査駅開機文次氏・行十八、戦死、巡撃二名戦死、二名夏職との蘇製調査駅開発機関を表し、地人警師兵半灘限治機内地人二名

榮轉の酒井大佐

科

憋よ本月下旬來連 幡製鐵所チ 實滿軍と對戰に決定

秋田勝つ

東三回墓で大連商業校本選手返留 中等整校野球大会における新教費 中等を検野球大会における新教費

旬米連、九月三日を第一日(日孫は追つて憲表の答)さして常満國軍と黙唆することに決定した情感とた八幡黙護所チームを探視することに決し種々交徴中であつた同チームは本月下 京浦州後援會では過程明治神宮において攀行した金國都市野抗野球大會優勝戦において全大 4一行は來る二十一日入港の扶棄丸で着連二十三日な第一日としてこれまた寛満職業でか本シーズン外來戦の越尾の接試合として期待されて居る、信願西リーグの鐵鵬西大學

關西大學チ

制覇まづ至難 ル大連。以外 都市對抗野球を語る監督主將

になる満洲俱樂部の融秀教理會は、大連市役所、大連党教教が本社の共同主催

旧会園通り全國中等野球第六

男女卅組參加

全溝鐵體育ポール大會

盛大に行はる

難の下に秋田の

満俱チ ーム歸る

内鮮遠征を前に

全滿選手權大

會

來る九月廿三、四兩日

場に於て旅行するが、十五日申込 ・ 大力年前九時より率天國際運動 ・ 大力年前九時より率天國際運動 ・ 大力年前九時より率天國際運動 ・ 大力年前九時より率天國際運動 ・ 大力年前九時より率天國際運動 ・ 大力年前九時より率天國際運動

ームには健康の山本、標準高をそれと、機要すること、 なり、各観別並びに組合せ挑鍵は 十九日午前八時半より館場におい で行ふこと、なつたから各参加代 表着は鷲日繋定載までに同所に集

AB兩組決定す 日本

洋畵壇、移植

滿洲で最初の質的大展覽會

大連新京で綜合展

栗は自拂さす

射华小 日本大連智等制作時市民

春日池畔射場で 十銭、但し彈藥は二十銭。

人連市民射擊會

間の列車事故で不幸強職を遂げた十七日午前七時三十分太平山養平

大阪特電十七日整 日浦旁務協工 一名の鑑賞を十七日天職協六丁昌 天六市民館で行ったが二十三日大 連着のあめりか丸に乗込む筆定で 大大

は (イン作文 (ロ)新術(四則及分散) (ハン漢文 ロ本及世界) (オン観史(日本及東洋) (ヘン漢文 日本及東洋) (ヘン漢文 (ロ) 新術(四則及分散) (ハン漢文

丹門八院胜志

電二二六四六世

æ

画を支給する。

政部

女子之部

「一上△本社芸者クラブ△沙所白福者

殉職者遺骸

滿洲送りの

一、採用人員 約五十名
一、採用人員 約五十名
一、減職 日時場所 八月
三、應募資格
(中)身際強壯にこて徴兵檢查標
(中)身際強壯にこて徴兵檢查標
(中)身際強壯にこて徴兵檢查標

左官さん

あめりか丸で

大連驛に着

大連實業

野球第二囘戰

警察官(警士)墓

大連三河町十八

八月二十三日午前八時新京閩東軍司令

午後四時十分より實業球場で

新任三菱商事

海の勇士の

歴書送附あれば面會日通知す 医書送附あれば面會日通知す 年齢廿五歳以上四十五歳迄の方、中學卒業 年齢廿五歳以上四十五歳迄の方、中學卒業

本生命大連出張所

福印

遺骨「室戸」へ

松澤商会

大連支店長

防備験一等水兵部を撃き氏の資情の影響を表している。

無信三菱酸事大連支店長中谷紫飛 新任三菱酸事大連支店長中谷紫飛

来日迄開柴披霧の意いで三割柴を経燃研究、秀抜な技術で宏氏は米圃桑港に於いて多年宏氏は米圃桑港に於いて多年

電信電話會社株式乙(棚)格安提供

會費三回、商當日元満級理事應根 連鎖街扶桑仙館にて献迎會私開く 連動街扶桑仙館にて献迎會私開く

専売特許フロードネナン

新京 電五九二二 素天 電四九三六

生徒募集與政府政制政制度的

近江町二茂級場映線館橋創立大正十二年 英和 タイピスト 事院 英和 タイピスト 事院

の下に堂々自二十監の選抜努力作が調整都新京において開催の運びされり、満畿地方課並びに木社後送

なる出品者は帝展系…間

本八月二十一日より二十三日まで 満洲日報社三院議覧に於いて開催 この種庭製館大庭製館で帝庭、二科会 でで成った。 一個大庭製館で帝庭、二科会 を表なを継継し、さなが6日本津書

ボ "

官坂勝氏 官坂勝氏

足立源一郎、倉田白

午後四時十分より實業球午後四時十分より實業記

乾電池

日 いたときます に付き下勝手休業させて

浪速町の 才

開 喫茶食堂 店 憑速町 八月二十四日 オ **型自**接前十一 ヱ 愛話四四九三季 部等

種タオル 風呂敷 布へ 単に即入例往をに歌 ンカチ卸金綾部商店

される六本未満の面々は事勢れ

-五本、一千三十風也はち

さして六本にまで引

日本各地名産・

ネツスルチョコレート レモン・オレンデ・ハネー ・○四より・八〇

· 三 五

心腔しますかなし

日陸町たび

東具高順賢人 報 参 上 大の電六六〇一番 に 東

百匹は一

の頻過ぐる戦争で車す午後三時に

不用 品親切本位質受

大連市信濃町(帝國館町) 大連市信濃町(帝國館町)

著音器修繕は

電話ニニハカー

白帆・天帆高級御化粧紙は

れずば無は釣れませんよし

ったのウ、地方から二十里も

「大塚でこさいますか、それはまって左塚でこさいますか、それはまってなり、ころを見て順日かつたぞ」

圖半

「左標か、是からまだ神へ出

源右衛門に將盟はおせなの許に

電話下さい 大劇近所 内山川 一九〇 大劇近所 内山

較上月X光線應用

電話三七八九脚 電話三七八九脚 田 一行 正

館央中

下宿

公園上るた側の一家施的に待遇す

電話三九七一番

市山麓住宅家賃品

人生案內

日

· 財画 県内

話三〇五番リ

邦文 タイピスト

二崎の大漁

(八):

悟道軒圓

玉

(8)

満日案內

「オー、権氏今日も好い経だ」 ※師の楽込みし船は糖へ乗り込む ※師の楽込みし船は糖をかけて 開れて 是亦沖を指って をはツせえ」 ・ 江戸時代歴は大層人衆のあつ ・ 江戸時代歴は大層人衆のあつ ・ 江戸時代歴は大層人衆のあつ 艦を持つて来るこ一屋一開二分、艦へ動せるを見得さした。 無量が

医院·治療·名薬 電話八二〇三番

れる時期は何時頃までか」

コン小僧、壁の

「何を言うンだれ、ざていは伊勢

女中

ごでらは伊勢

海產物問

井町正八商店銀幣部三三二番銀幣部三三二番

石炭、倉庫業 朝鮮火災澤上保險會社代理店 底順 矢 幡 高會 應期 矢 幡 高會

旅順商店案內 費其他家畜類診察 電停前電二一〇四七番

大連家**畜醫院** 者然町東本願寺前

西公園町一四三中停沂 大格安分譲致き 資 ラツク運搬 利 徳 洋 行 運送部へ 電話三五九八番 上○ □ □ □ 暑さい

製歯磨は、

辱う致してをります。

特色 香を残され。

3 欄(うるほび)が平均してる 5値段が著しく廉い。 香味が優雅で、洗口後、口中に

ライオン歯磨本舗 株式會並

凉 夏の夕べの一浴清爽!高き香りとよき泡立ちに 喫



OH-6





世 語 三 六 大 六 番

かけた。 海噶噶 常品はいたのでは、

1522

本

派特社

(日曜土)

りとて問題視されるに至った、 めななしが現せんでする情勢に

態度決定

大藏豫算省議

、東京十七日養園通り大概省の集 、東京十七日養園通り大概省の集 、東京十七日養園通り大概省の集

不法行為

日發國通』陸車發表

本で語溯國での暫定的協定で に條約締結の正常によらす單に 地内在留の邦人に對して治外法権

な認めんさする

依つて極め

現内閣を支援

在野黨國同

瀬湖國内は勿論附屬

新する國稅地方稅及び不就產に對 会滿各地領事館に對と 「大水産、籌産其他各種製造品に べく、七月中大使館の試案として を地における邦人に對と滿洲國の する

機を重ね午後一時散會

送行為に對し、日ン間の證驗業の 近ソ側の滿ソ國境方能における不 では最初の監判という。

滿國境のソ職不法行為最近の

のが陸軍當局の主

連市政擴充を期待

猛運動を起すべ

た 管理して大連に関東州駅を設置して大連に関東州駅を設置して大連に関東州駅を設置して多分官派市長のも

議験附端地、商埠地に對して 局の主張な最後まで参野せしめ、弾脈 満洲國の課税権を認むる事 つたが、本年の鎌算符誌では理解 一つたが、本年の鎌算符誌では理解 一つたが、本年の鎌算符誌では理解 一つたが、本年の鎌算符誌では理解 一つたが、本年の鎌算符誌では理解 一つたが、本年の鎌倉では理解

希國總領事館

では今回當地に總領事館を開設名

をですり、となっています。 をであれています。 をであれています。 をであれています。 をであれています。 ではいまする。 ではいまる。 ではいる。 ではな。 ではな。

職し成種の誤解を奥へた模様で、一成するものまるに大強において設置の必要性に る事さなる概要に願する首相の意向を打診した の附長者と服 衆語談會設置を

大公使異動銓衡 様で首様し要されています。 様野研究を軽1 で首相に進言する旨 られて居る 戦した抗務者記官小河正儀氏は去出級所長から本省の會計課長に榮 《東京特電十七日發》拓務省新京 小河書記官 初代財務局長に

日から登職就

宇佐美中將赴任

(進藤さ

猶太人移植民

に総念しつゝあるが、一九三五年 に総念しつゝあるが、一九三五年 に総念しつゝあるが、一九三五年 なつたが更にユダヤ人を排斥す の初めにボーランドより約五百家

- 七日市内各方面な歴訪7回同職高等法院上告部7回同職高等法院上告部

看任したるにつき挟捗のため十紹介所長)今回同紹介所を新設岩滿重氏(蹇闍總督府濂闍物産

材大佐(旅順工大 工大教官)

以外四名 (陸軍省話記者 少佐〇關東軍参謀部付

少佐〈奉天憲兵隊副官 大連在鄉軍人分 和製鐵專務)十

蛇角 倉庫長)同上泰天へ ▲ 岡島二等主計(泰天憲兵隊附) 同上

にない。 になが、その後五名 になが、その後五名 におか、その後五名 に昭和六年の如 か上た見たやうな会

次定十七日正式總装の決裁を得たい際加して十名に承賛することに、必然加して十名に承賛することに

左手に北郷問題な楽練す

ことも掛かつて来ばしまいかさ心待ちに待つた。さと幾度であらう。 すの歌画が出る遊に、お幅は、若 の歌画が出る遊に、と幅は、若 の歌画が出る遊に、お幅は、若

る前提ださ

٥

佛蘇同盟説、右手

では、いつもお目に掛つてゐる

まあ、何からお話していくのか

わからなかったしんですから に、東京へ出て来て、今はかう 般れてれ、お挑い籠き。仕方な 態は、あの一枠で、大粽の遊戯 のれん 厚司アリ 幕



日の思ひ

在を報道して筆

江岸から島とへ一歩を 大陸師横軍に歴せられ無記の裡に是は國境河川の総行権を記さいふ

つた、殊に流洲越國以來被等は求

築、兵は、化學兵器の補充等を

蠶食される島 お照さんの話を聞き **片苦力の極端な不足から** る原因をなしてゐると時期、成績の面白からざること等 渦卷く江上を北 雨量過多によ あるため勢 滿人姿の彼女は若かり

は相當風い緊張味を帯びさせるも の流れが何うなつてゐるか皆臣不 領域に能すべきであらうことは十 を 、 島の長さ、島さ島、島さ島 されてゐるので島の数、島の廣 されてゐるので島の数、島の廣 されてゐるので島の数、島の廣 二分に窺知されるが東洋進出の國 接近する江上の島々か勿論流洲國 のだ、三十米、 上初見参の画境氣分 十五米ご

ませるかご

か、こいつてフ・ンで笑つてす

果然、蘇聯側「北鐵盗まる

さ思つたら女郎屋に。 足機に軽減、天晴れ々々な賞めら

か男逮捕さる、満洲國官憲にかその窃盗官傳の妙手シマコフミ

汚名を着せたと同じ手で。 TE

人に窃盗の 安田善四郎 取頭

ないんちやないかしら? お幅は自ら懸めて しかし、そこには、見も知られ しさに、古がただけで間のまま の生域の間から、お極は家の中を の生域の間から、お極は家の中を 立ち留まつた。

進験しすぐお梅さ分つて足を留 寫のや野



題に関する首相の意向なけば去る五日岡田首相なは の整調さいふ門質的要求 を記述の整調さいふ門質的要求 國策審議會設置 首相も諒解 長老閣僚等更

永井大使勇退 に伴ふ

年

機會到來 を待つてるたが 際常局においても好意能認繁を興 を選であり、小川市長はこれが質 り、右は大連市政機元の総対の機 こまずのもこに或は中央要路 移か今暫く解説したるのち市政機 なので小川市民は空草間壁の掘したるのち市政機 から なが、本間壁については既に関東しば市民を確し なが、本間壁については既に関東しば市民を確し なが、本間壁については既に関東しば市民を確し るが、本間壁については既に関東しば市民を確し るが、本間壁については既に関東しば市民を確し

相關性に 刺戦され市会並こに出政治機構問題さ市球機充間題の

、右に對する邦人の負擔額は如滿洲國の縣稅權を認める事

の在清政治機構改革に闘する

在滿邦人

八に對する

滿洲國司法部 の近況聽取

地方稅課稅容認か

へ使館案に反對の聲

九和

駐都公使徳川家正 都大使林久次郎氏 路大使の輸任方が

院都芸術・ 134の 136 日通じつけて 134の 136 日本 134の 136 日本 134の 136 日本 134 日本

は明年練算も亦國防費中心にないた。

鉄膨脹を整制せんごする爲こさ赤字公園を成るたけ喰ひ止め、

嚴然たる態度 の不法行為に

より拉致され一名のみ釋放さる 鎌師二名は狩嶽中なゲ・ベ・ウに 貨物主任會議

が會議は十八日も顧開の答

里圃境警察の手で逮 動その他の情報収拾 動その他の情報収拾

員を倍加

對支活動の人材養成

はの馴像は離く密接こなり今後高麗北一た、しかるに最近南支および北支

歐北平留學生

かのやうに自負してゐると思はれなった位のことな、大層出世した

は思い設けの進騰の姿を見出して、お幅の場所で、お幅

の、今、ころらですの?それでも「いった、飛んでもない。 ――あ やつばり京都です ほうと思いながら、つい御様子のはり京都ですの?一度お職につばり京都ですの?一度お職に



に研究 暦に重り人事綱新な部る 意向で ・ 本郷は全価の異糖な機會に框常廣範 ・ 様は全価の異糖な機會に框常廣範 ・ 様は全価の異糖な機會に框常廣範 る郷田公使が右事情のためスキスものとある、スキス公使に内定せ

ないやう人様の養成に萬空をか期すないやう人様の養成に萬空をかり、かくして今後の支那でおける諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に支験を楽者における諸線の活動に対している。

電民の情別神に任地へ向つた 東美鮮に佐り聊兵窟に繁糠の前〇ド 東大学に佐り聊兵窟に繁糠の前〇ド 公使館附武官更迭

つて――出来るなら、山崎さ二人

そこに氣が附かなかつたのだ

に思ひ出された。

た恩人のこさも、同時

・ 一歳丸 十八日午後二時大 揃ってお目に掛かつて、お禮が云

かった。がといお梅にはなかくと思まれな したのだけれど、 しかし、

たのだけれざ、蘇が俚驚叹ひに「 「……」 一度など、手紙を書いて封まで 一行つて見た。 機會は、忙

世際を持つた霊時の住まひの前へ都から透げて来て二人で嬉しい新から透げて来て二人で嬉しい新

のここが日毎に悉しく思い描かれ 身が定まるこ、 一同じ東京に るのだつた。 自分で山間さた、京都のステ だらうやつばり京都か 「あの人は、今、ごう 様と別れて てるられる してゐるだ しら?)間のあごうな知 日が終っにつれて、山間である。

少粉は十七日はさにて大連総由社の少粉は十七日はさにて大連総由社の少粉は十七日はさにて大連総由社会を対して、大連総由社会の対象を表して、大連総由社会の対象を表して、大連総由社会の対象を表して、大連総由社会の対象を表して、大連総合は、大学の対象を表して、大学の表して、大学の表して、大学の対象を表して、大学のものでは、大学のものでは、まして、大学のものでは、まして、大学のものでは、大学のものでは、大学のものでは、大学のものでは、まして、大学のものでは、まして、大学のものでは、まして、大学のものでは、大学のものでは、大学のものでは、ためのものでは、ためのものでは、ためのものでは、大学のものでは、ためのでは、ためのものでは、ためのものでは、ためのでは、これりのでは、これりのでは

後宮少將赴任

はれば――お権の情熱がもう一度といった。是が非でも、山間さもう一 で、お権は人知れず山岡の姿を探っの流れに混じつて歩いてある時ななど、または銀座の錦道の上を人 巡り合ひたいにも、 法がなかつ

スカウト キなお添へ物つきですよ



田專太郎 の柱 (90)



更に紫威號に轉乗したものですて去る十日天草丸で清津に送ら

色々な口質を作つ

見込未定で大連鐵道事務所から係員現場に急行事故原因について取調中

出國の際は金さ

ツク、巴利、ハバロスク、野に選挙威號で來連した、ウラジオスト

につき殿重取調べ

れて來たかに重點をおいて各個人

(*)流徹室の旋撃(*)ギーイの由。 露天雑貨の張山宗(*も)苦ガの殿喜

(日曜土)

あるのがせめてもの幸いだと出

暴戻な ソ戦のやり

四の際僅か五圓たポイ

れだけ波々さしてゐるかの一端ので、ソ職が極東軍備の整備に



ソ聯から逃げ 歸つた十三人

暴露してし 等を撃なる被訟者さして助援ふさ 同時に彼等が如何にしてソ職を逃 て何もかし洗いざらい赤霧の姿をの無念ばらしてやけくそも手傷つ が覗はれる のに蓋なの醜悪ぶりが歴然さ 共こ、何處まで に十數塞列を作って飛んでゐるの 飛行機

なんかは日

トになつてしまひます、一日大学 二十五圓、だから我々さしては ツチー個一圓五十銭、煙草一つ ツチー個一圓五十銭、煙草一つ リカーでが全然桁はづれ

て兵隊の御灣駅さりに替々さしてつても一番威張つてゐるのは軍人を見る事がありますが、何處に行 の流線型機関車が漸く出來上つて (寫真は歸つて來たお歷々) 六日夜神戸川崎車朝會社で試運 流線型機關車 完成し試運轉 川崎車輛でも 看取出來ます

重事故

石負傷

工事は三十五萬國で旅順の石井組 大連市立中學校においては二十日 大連市立中學校においては二十日

飲み過ぎには

食べ過ぎ

ウー

参数アドー

明十八日

いた×きます に付き乍勝手休業させて

浪速町の

I

タ

校舍起工式

市立中學校

馬投票券

金壹圓

第第金金 六三五查 日日五查 孤

金州產馬

協會

믿

馬大會

マ・ウの鍵い監視にはどうにも手 のつけ線がないので泣きの涙で臓 いてぬますよ、我々はもうどうに を行ふ事さなつたのでたゞさへ不 ある、これが十一月一日から吹正が二つあつて真に極美な配機へでが二つあつて真に極美な配機へで 連、新京間を催かに八時間三十分される滅鐵の新ダイヤに依つて大 同滿人一名、同職工日人一名、乘客滿人公學校生徒四名は輕傷を受けた、なほ上り、修理中の大程橋機關區運輸助役中村義彦氏および二十八列車乘客の滿人公學校生徒方萩原思無邪氏および線路復舊中の大石橋懷車區員滿人帝國濱氏は共に重傷を受け、 大石橋特電十七日發出十七日午前滿鐵本線で終しい二重事故を發生しい 「大石橋特電十七日發出十七日午前滿鐵本線大學」とい二重事故を發生しい 「大石橋特電十七日發出十七日午前滿鐵本線で終しい二重事故を發生し

けさ太平

山蓋平間で

主徒一名(十一歳位)は電艦、大石橋衛車區脱役河野通気とけ、大石橋警院に運ばれる途甲何れも死亡、その他現場で、大石橋警院に運ばれる途甲何れも死亡、その他現場を打上り旅客第二八列車が復態用クレーとした大石橋響大連行上り旅客第二八列車が復態用クレーとなた大石橋響大連行上り旅客第二八列車が復態用クレーと窓に遍職者二名を出した株事があつた、十七日午前三十七郎に通職者二名を出した株事があつた、十七日午前三十七郎に通職者二名を出した株事があった、十七日午前三十七郎に通職者に対している。

前中に復舊の見込であるが下り線復舊の

中等野球五日目 吳港勝つ 桐生中學戰

柳宝中學對吳潔中學の試合は午前校優勝野球大會第五日自一縣養戦人大會第五日自一縣養戦 森田、三宅(墨番)四氏番兜、橋本、九時一分より高田(球番)橋本、

聖德街部屋と電園部屋力士

日第一回戰舉行

| 「はれた市臓中壁紫翠紫酸・撃骸太子堂前の少年角力騰さ電線|| 回野流相撲を催し第二回目は十九|| い 刺殲脱が膨脹されるであらう | 三十二日|| 大水が | この髪体を利用して大連市内だけ | 遊戲前の少年角力際の外に | 後大時から寒骸太子前でその第一| ら少年力士連の戴護彦樹根繁飾らでも少年角力は五、六ケ所に毎日 | 鏡べさして明十八日(土曜日)午 | 頭で撃行することとなった、これの髪体を利用して大連市内だけ | 遊戲前の少年角力膨さが日頃の腕 | 日(日曜日)午後六時から電飲遊

聖工奏亦して窓に壁蔽享蒙な一點 時間二時間二四氏範蝿の下に開始市間必死の顔 冷びた、別職戦戦に他田、長谷川、権郷、咸田 零にて疲りと ダイヤモンド密輸 八犯潜在 一株には、大阪ファンの大戦等を

ある、頭はある ならず多観の金塊も満れない模様ではない模様ではない模様である。 一 されてある 地はでは、これが共和職家 されてある

事部最に市内震速町三丁目費金属で開始してゐるが、十六日春日が、十六日春日が、十六日春日が、十六日春日が、十六日春日が、十六日春日が、十六日春日が、

大連署司法係では横濱税関からの

事部長は市内浪速町三十

貴金屋商に對しても捜査の手目近江洋行に就き取調べ更に

於連長崎鹿兒島行 九州への最短連絡航路= 竹(四八)の中の大タク王 十七日午前六時頃都まり返った報

ドが減州から日本各地に密輸されき、依然こして小口のダイヤモン

を伸ばしてゐる、

乾兒を騙す

あるのが暴露されたによるもので

般横濱科蘭の手

時能議签らしい稼締も見高らず狐に明整では機器が押入つたさ、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、戦の変はが、地域が対し、出戦前の神が、地域が対し、

發最明品新

二十日より一般に壹割五分値上致し候間此段廣告候也

大連砂石同業組合

弊組合員砂石販賣價格は船車運賃暴騰せし爲め遺憾ながら來る

値

上

廣

告

にして置いてやる。

三山 110圓

致したこさた木村が 智出演「角男」の験が

日本郵船大連出張所

国の主、れた様に午前九時頃引上げ 国の主、れた様に午前九時頃引上げ 国の主、れた様に午前九時頃引上げ を呼道物音に驚いてふさ目なさ まずさ黒服の満人が窓から飛び まずき黒服の満人が窓から飛び までットに入れてあるのな委見、 が中間にか紛失し

交通事故 十七日午前零時

社員會献金

て合計六、一一一圓三八錢な寄附面蝦赳員會では大連防空献金さし

第二聯合會八一三圓五四錢、鄉第合會八一三圓五四錢、鄉遊聯合會八十三圓五四錢、鄉遊聯合會十一〇九圓三六錢、連鄉聯合會十七二圓五四錢、總鄉聯合會十七二圓五四錢、總鄉聯合會四十二圓一八錢、租合聯合會四十二圓一八錢、租合聯合會一〇九圓六一錢

二十十十日 日 日

(延順天雨)

於金州南山西麓 海岸 馬

馬

場

帝 或

遼東ホテ

日催開

を制立 美人 大阪西島江戸県東京・スキン
大阪西島江戸県東京・スキン
大阪西島江戸県東南連一戸目 東京加茂町十六億五三〇大 東京 木村 ゴム商會 東京富士町二丁目 東京富士町二丁目 東京富士町二丁目 東京富士町二丁目 東京 大村 洋行 ー七日より €₽>

皆様お誘い合せて御來遊下さい!

遼東ホールフアンの皆様方へ

出〇一三上大連大山通

すべく計畫中であるを以て東京、大阪方面に遠征なな

拳銃强盗!

實は扇子ド

来る九月中旬より約二週間の豫定ものな選抜し蹴球満人軍な組織し

日より四日間新京に於いて開催される事こなつたが主なる参加チームは大連、奉天、新京、吉林、ハルビン、チチハル等で本大会の結 題都市對抗歐球大會(來る二十五 等) 「新京特電十七日發」滿洲體育聯

オモシロイ

カツドウヲウツシマ

ス

アイスクリ

ムケンデ

イシュウ

ドヨウビノヨル

ーフガーデンデ

ンヤマト

ホテル

ミラレマ

テ 木

石川縣九谷燒聯合會出張 十六日よりクレオン富全國兒童作品展 十六日49各社納涼踊最終の會 儿谷燒宣傳即賣會調

日土曜曜 に對し全店全商品一割引特別大奉仕! 朝間廉賣舞

階

 $\dot{\Xi}$

水路開拓の使命を全うして 河に飜る 軍政部顧問守口大佐語る た出發八月十日大里六日海拉爾に到着二

のもでに一日一回の意地窓い監視して居られますかい、まだれが默つて居られますかい、まだ

れが黙つて居られますかい、まだ

すの近郊のイチバチ宝

等の人の為に何もからいひます。

の軍艦が行ったの たい上に最近は増水して に上に最近は増水して に上に最近は増水して が出きだった、航路の が上に最近は増水して

船も一隻も浮べてないてソ聯側の様に考へて 流は再び水量を増え

水深も河幅も小さく航行 天気予報

南西の風晴時々雪南西の風晴時々雪 各地溫度

大連二七泰天二三大連二八新泉川二八新泉川二八新泉川二十七十十二時 今日の小洋相場(時半)



藥

陸軍藥局方收載

新

(各薬店に あ 株式 ŋ 畲 K IL 京日本極區本町鳥居商

町店

(説明書申込次第贈呈)

細菌歯に因る凡ての胃腸病に腹中毒のために常備として腹痛、下痢の治療・原部電鳴にを動物・原部電鳴にない、大病、チフスの強に

美女給(十名)

水の質家へ送り贈される途中

なって、女は悪

そこへ差しかいるさ、鳴いて飛

治

太陽木テル 泉

版はどうか、精楽の建設は如何に 100である、然らば中國鑑道の現 一般影は重大な第一段階をなすべき 一般認識の現

活動器の影响からしても、鍵道の近米國民政府の類に唱道する中國 清潔自憲の月

市画の鍵道は繁葉地支のみから見 さそれに基く車事酸銀道の数の数 でそれに基く車事酸銀道の数の数

中国の鉄道は紫栗牧支のみから見

東に又欧州の財政職も近年頃に加野に又欧州の財政職も近年頃に加

まれ、更に美後に至って登都支那 メリカの修樹はやがてロシア並に メリカの修樹はやがてロシア並に

が、その後被等はアメリカより四段のため一千萬剛餘の金を出した

専ら軍事徴發から

(上)

一五〇、五九七、三九四五、八二二四五、八二二四五、八二二四五、八二二四

(單位千元)

各鐵道の財政難

中國の鐵道不振は

職権の意明を日覧にその資源を認識権の意明を日覧によって結場管督の報小投資家へ轉嫁せると財閥が関係に立てると推断せる大財閥が関係を認識を認識を表する。

至ってゐる、この事以家等脈離線小投資家

未晒綿布制限令

次期洋灰減產率

町田新商相

取引所改善意見

五割七分据置

を関うという。 古典語では、市場調査による四月以降の人情傷数さ一個平均では、 古典語ではよってある

吹正案に對する

を法人さすること く歌正委員を低端する模様である の四項に概定する方針に決し、近日 野田新猷根の意識 の四項に概定する方針に決し、近日 日鑿 財別所能度

、津貿易

新豆品

豆强

保合

共減少

洲國財政の支持者が

五で二百五十車の手合を示す ▲取引人組合のため貢献する きころ多大なりさも寺田組合 後任中谷組合長が果して如何 後任中谷組合長が果して如何 なる人かは關係者の留意する ころである

九•

結局發布されん

日八

の電に憧難し、認識不足の報小投」已むを得ないであらうである、就様の否定、同公儀の低 覧入れるさいふこさも諧種の政治である、就様の否定、同公儀の低 覧入れるさいふこさも諧種の政治である、就様の否定、同公儀の低 覧入れるさいふこさも諧種の政治

+ 月

八年九和

藏相の言を裏切り

五分利債地方へ轉嫁

歌自獣の進行は未だ容易に認めなる。

會商進展不能

土方日銀總裁

の配のから

郷さすることに決定、職工省の誠 地定は生産能力基準を膨し空織基 内外こなる機様である 地定は生産能力基準を膨し空織基 によれば約二十五萬度増加の百 でよれば約二十五萬度増加の百

實績基準に改

上場內地農產物

出來高 百八十三車 ●包 米 出來不申 ◆現物前場《銀建》 等 付 大 司 (樣)(發达四三八〇四三二〇 低保)(發达四三八〇四三二〇

海外情報は倫敦銀塊現物、先物共 高、米英クロス四分一安、紅育同事、盃買二分一 高、米英クロス四分一安、米支為 替七仙高、神戸日米一六分一高、 大洋九六元三七五、瀬申九七元五 大連九六元九○、滙水百十六風 整より百七十間羹、上海標金は前 まり三七七年。

相場は漸落傾向

但數量は前年比六割强增

元、元二 元、元五 元、元五 元、元五

- 「二天、七四八四八七 - 「八三、四六三 三、大 - 「八五、七三 三、大 - 「八五、七三 三、六三 - 「二 五

3/取算清延期後

人冒仲所引取式蘇洲満

司公園春福
七十町治宇天奉
春七六・四議

出來高 二百五十車 出來高 二百五十車 出來高 二百五十車 出來高 二十車 出來高 二二十車 出來高 二二十車 出來高 二二四五 二二二〇 出來高 四車 出來高 四車 出來高 四車 出來高 二二四五 二二八〇 出來高 四車 出來不申

◆定期前場公單位於分 等付高值安值大引 期近二次0 二次0 二次0 二次0 出來高 二百杂生萬五千國 出來高 二百杂生萬五千國 出來高 二百杂生萬五千國 出來高 二百杂生萬五千國 出來高 二百杂生萬五千國 出來高 二百杂生萬五千國 一時 二次0 三五五 二三二 十一時 二次0 三五五 二三二 十一時 二次0 三五五 二三二 十一時 二次1 三五五 二三二 十一時 二次2 三五五 二三二

海標金

九九四九元八九四九元八八九四九元八八

一坪 二 圓六七銭 同 二三圓五二銭 同 二三圓五二銭 同 二三圓五二銭 一切 □圓○五銭

二期分を合せ一億二千萬圓

タッチして論議且運動すること 順機構改革問題に關し、これに及現地において審議されてる在

ト如く、特に治外法権の徹底 が成功を が成功を があたも

べきはこれに反對な唱ふるこ

は直に經濟政策の變革を促し

存在

の一責務

引込思案の態度を有つて居たが遠点機であり、機関それ自體も

人政治を經濟をは相關

これに對して可否を検討し、

需要増を見越し

經濟界への その結果

を組織してから一度も含った事 に訪れて来られたのは俺が内閣 にあれて、十六日官邸

こさは全くないさ思つてゐるださいつてゐた、離めるやうながなかつたので挟捗にやつてゐる

楽した

栽培的

版株式 19計0 19計

五品

電土日

々木產

100

事の

出る喜霊

五

來

三、四七〇枚二、三八〇枚十六日)

新豆

時棉花

大阪綿糸 月 前場等前場引 月 前間的 前部 月 前間的 前部 月 前間的 前部 月 前間的 前的 月 前間的 月 前間的

麻袋弱得

大連商議と機構問題

十六日理事會を開いた

時躊躇の色を見せて

的反對な唱ふるこさに一決した附處地返還に關しては共に絕對

ら經濟人が政治を談じ、その

たうさしてるここは機關存在の立論議されて居る在滿機構改革

當然の一責務を果すものさして

| 大学の歌画により成音脚にあった。 | 本語 | 大学の歌画により成音脚にあった。 | 本語 | 大学の歌画により成音脚を無い、成音形を無い、成音形を無い、成音形を無い。 | 本語 | 大学の歌画により、一般の歌画により、一般の歌画により、一般で、一部五分方の | 本語に於ける砂石相要を示せば左 | 本語に |

第二回票

大阪棉花 (基本) 大山 (基本) 大山 (基本) 大山

月 第 2500 图 200 月 月 2500 图 200 图 20

神戸期米 前場所前場引 限 1次50 1次高 限 1次50 1次高

東京期米

べきはこれを養し、否定す

業團體機關が政治問題に容喙す

本來、商工會議所の如き商工

H 幸校 製能五分种儀室りに禁し誰が買高 と得る響である、とからば前途悪 と得る響である、とからば前途悪 扱った識別業番にも確固たる識が所有したか腰麻模糊さん

MG

輸職、地方銀行その他個人投資家 海組合、渡職基金、藤小保險信託 つた暫ものは細分されて各意願其 のた暫ものは細分されて各意願其

か前途を悲観して歌場處分しやうの手に移行したこさが明らかにさ 綿布輸出統制に 通商擁護法發表か

今までのさころ大體大銀行の鑑ま行先は地られ、これについては日

病 銀行のみでも前々期におい

ニラの高物質策

選行に結局五千萬ドルに近い総費の準額さなるであらうさ見 ・ 東京特電十七日繋 ワシントン来電、ルーズヴエルト大統 ・ 東京特電十七日繋 ワシントン来電、ルーズヴエルト大統 ・ 東京特電十七日繋 ワシントン来電、ルーズヴエルト大統 ・ 東京特電十七日繋 ワシントン来電、ルーズヴエルト大統

建艦費に祟る 米の海軍膨脹に一暗影

するので、曖昧郷語を開いて右腕のである、このである、こので満洲出資の耐光を変して高洲出資の耐光を変して高洲出資の耐光を変して高洲出資の耐光を変した。 月頭から鰺上りに勝賞、本年下月 ▲八 年 系 一本月 雲

満洲國の

關稅率

度•

り当十七日養國通』天津港昨年 中各國別輸出入総部に暴売出来上 ったが、右によるさ輸入總額二二 つたが、右によるさ輸入總額二二 八八、四七一、二六五元ごとし、

引下げの時期でな

一六五元で之れな一六五元で之れない。 一六五元で之れない。 である、輸入四〇、一〇 である、輸入四〇、一〇

上 これと兄弟國の手前常方は喜ん ・・ 内地震を跡の表ばらしい進出 ・・ 内地震を跡の表ばらしい進出 ・・ 内地震を跡の表ばらしい進出 ・・ 内地震を訪い、値覧はこかく ・ 上温温料のためかが平市場愕標 ・ したい。

建國早々餘儀ない政策

特產續落

目先低落商狀

んさ云つても課的収入で就り最も有力なものは開稅収入であるにごて最も重要なる収入であるにごで最も重要なる収入であるにごで最も重要なる収入であるに当て、当時機の到來するまでは高い、今其の減収なによる大で實行不可能である安全とは消費の生産なる要達に入の確立なと、 の時機の到來するまでは現定率の時機の到來するまでは現定率である方はない。

大は金単位、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、輸出の減少ので、減少のでは、輸出の減少ので、

は手元) は本級が最大 の、主要各國の輸 か、主要各國の輸 を、主要各國の輸

がラ筋投げ 産

産

暴落

に達して活況を呈 これに野して満州国」では左の如

は同職路の株式を買上げ

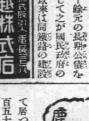


の龍州で湖南省の林州での間四 のは結構だ。

関側の言分だ、後

料を除すのみであった、然し其以

実変なの では、「は、できてるる、 等変な路が最初に計畫されて以 千三十九萬三千餘元の長期公債を 國民政府の成立さなつたが、政府建設を續ける事さなつた、かくて 養行した、而して之が國民政府の 木 木 木 水 越 株 式 后 大 連 株 式 后 は完全に支那人の管理下に於いて





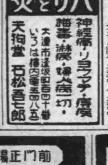
完能なか、からも に対し、からも に対し、からも 能値を呼ばれては一点 電話製養な戦つ 不駅瀬を戦つ

財際の握る所さなり、途に同鐵路



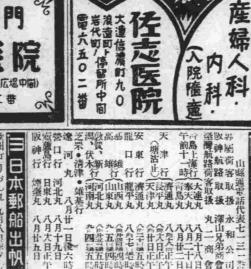
◆定期前場《銀建)
◆定期前場《銀建)
◆定期前場《銀建)
◆定期前場《銀建)
◆定期前場《銀建)
◆定期前場《銀建)
○元月末 20.50 20.50 20.50 20.00 21.00 20.50 20.50 20.50 20.00 21.00 20.50

定期晚合高 (快入) 前日對比較全印減大豆 三一〇八車 今三九車高梁 一一五一車 一〇車 三五千枚 今七千枚 豆粕 五三五千枚 今七千枚 豆粕生產高 (十七日) 豆粕生產高 (十七日) 上海標金聢り 調











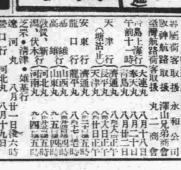
幣別金(現物 111、並会 要別(現物 111、並会 要別(地方) 人工 受 無別(地方) 人工 受 無別(地方) 人工 受 無別(地方) 人工 受 無別(地方) 人工 (本) 人工 (

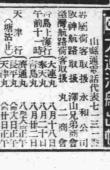
鐵子銀(現物 11171 對金票(現物 11171 對金票(現物 11171

ਵੱ

0117111 011.111

豆産



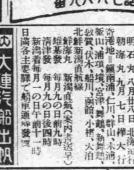


引中寄

動幣對(現物 F300 來天票(現物 F300 來天票(現物 F300



産婦人







等等。2000、建力十二部平行浦鹽丸(大連發 八月廿一日行浦鹽丸(大連發 八月廿一日長、武豐、橫濱行 民、武豐、橫濱行 四日

十五番地西邁角 電三六四

上海で高大日本門和 「上海十七日養」支那の賣りにて 倫敦銀安なるも引續をアメリカの 質物あるため標金の高値買は一抹 の不安ありて伸び籠む、弗の近物 は支那人の買埋あり、個は北方筋 の可びに弱し

御不用品買入新 旧 交 換

の松尾商店 整賞なる 満洲 国へ 業株 本社鞍山 ・ 株排込金二十五個 ・ 株排込金二十五個 ・ 大本 金五百萬個 ・ 本金五百萬個 ・ 本金五百萬個

株界出陣の (四六版二百五十百美本) (四六版二百五十百美本) 第二登録株連報冊四計 お持株やお報らで顕立さ 各社の調査で短評です 右御申越大第、無料送呈 たするもとも に限するとし、 れ像序け下て錢東毎本の た算さにげり、戻がに尤思 **区** 大阪商

ツーリスト・ピュー

在滿機構改革問題に關し大連商工

大連商工會議所理事會開く

金職員大会の第一体火により在滿一統治機構改革問題に對して菩處す一

關東廳職員大會方針

附屬地返還に反對

の在滿機構改革家が出來てゐる

賀陽宮殿下奉迎晚餐會

令旨を賜はる

であないが夫々大きの方針は徳だしてあないが夫々大きの方針は徳だ

外務職省は目下研究中で成築を得で取における都議會において振務

根本方針は

意見一致

(日曜土) 職裁案を有力化する傾向がある

電話が多く、総ての繁明強り機器: ・ ち新規要求の内容は依然さらて課 ・ ち新規要求の内容は依然さらて課 ・ は事態のやうである、併らなが ・ は事態のやうである、併らなが ・ はなが ・ はなが

なか。 なか。 なか。 を定方針を以って臨むいても各常感出のない。 を主体行して調査する方針である。 より根密域入及が根拠人が、経済であるが、経済では、といるをできる方針である。 を整本では、経済であるが、というでは、 を経れて、というでは、 を経れて、というでは、 を変なでは、 を経れて、というでは、 を変なできる方針である。 では、 を必然でいって、 を変なできる方針である。 では、 を変なできる方針である。 では、 を変なできる方針である。 では、 を変なできるが、 を変なできる方針である。 では、 を変なできるが、 を変なできるが、 を変なできるが、 を変なできる。 できるできるが、 を変なできるが、 を変なできなが、 を変なが、 を変なが、

新 しく接くべきを接けてこそ跡治家 な さしての戦務を繋じたものさいへ るのであるこで漫然何時までも野 態だるの地位にあるこさに不満の 内に鬱成者戦出し一方征来山道氏 一派で繋立して居た中野正郎氏一 である。

見地より種々検討を遂げ、大連商 見地より種々検討を遂げ、大連商 見地より種々検討を遂げ、大連商

新規要求總額は

が提出されてならず

國同の轉向 まづ三點を中心ごして

りさ見られる今日、山道氏一派の

は、東京特電十六日豊川外務省能器が慶繁を可さす。 が、東京特電十六日豊川外務省能器が慶繁を可さす。 か会大公使の態齢を控へて日本が、なりっとという。 が、東京特電十六日豊川外務省能器が慶繁ができた。 が、東京特電十六日豊川外務省能器が慶繁を行った。 でも必要ありや高やの問題が認識ができたが、外交という。 なりを話して、耐して版意なき意であるに至った。 なりを認める。 なりを記さなった。 でも必要ありや高やの問題が認識が変数ができませる。 なりを認める。 なりを認める。 なりを記さないて、 なりを認める。 なりを表している。 なりを認める。 なりを認める。 なりを認める。 なりを認める。 なりを認める。 なりを表している。 なりを、 なりを、

東橋さる > に主の を主なったので外数では を主なったのでかが を主なったのでが を主なったのでかが を主なったのでが をとなったのでが をとなったのでをとなったのでが をとなっないでが をとなっないが をとなっないが をとなっないが をとなっないが をとないが をとないがでが をとないが をとない

てある、斯の如く目下のこころでである、斯の如く目下のこころで

職する集備突然の狀態知何によっ な魔士するの必要ありや否やの間に を魔士するの必要ありや否やの間に

ニラ法改造案

まる十一、二日際艦の摩山会議に の成正にあるは蔵を依だす、版に のない のため 国民家政

る苦であるが其内容

日の理事會では何等結論に達しな、當

十二億突破

東京十六日登園通》明年度各省 要求は合計 エ、六千萬園にも 現内閣援助に

陸海軍は六億五六千萬圓

、他方内務、農林兩省も新なものである、属省さも腰

財産制整理、農村繁策を書議すべ

規奏※注合語は三龍圏に近く事賞と であるためや年は査定も前年通り を講な、というでは、 を記さい、 をこさい、 を記さい、 をこさい、 をこ 國策審議機關

日準を受けられた
「東京十六日餐園通」上海で自攻

『パナマ十五日養國通』一九一四

二十周年祝賀會 ナマ運河開通

の形式を選け好意の是を非を追すればならのから表配上機械能支持ので民族点を協力する形式は選けが意とれて居ないのではならのから表配上機械能支持といいない。

廢棄通告期 ルフス前首相等の成行きを駆っています。 事性以後兩國間 要協議を行ふ際

通満二十年を彫念すべく十五日そ 舞して完成されたパナマ運河の際

貨物の七割四分八厘は英米限固定間に通過料金の七割五分九厘で同 船によるものである

一本語。日本も心臓、満足なのは米 関だけへ然らば魔楽通告も除り遠

和せんさする宮際全浦の住宅離は通告を作つかる浦寨は全浦の住宅離を検

JAPANESE SCRAP-BOOK

Glenn W. Shaw

来機張に負ふ所のもの顧

發行所

振替東京一大〇二四東京神田錦町三ノ七

AND THE PROPERTY OF THE PROPER

THE WAY

不満、日本も不満、満足なのは来 英國に不利ださ説く、フランスも 英國に不利ださ説く、フランスも

東洋諸國人の東洋自党が進んだか

のが多くなったのは、

MANCHUKUO: A Bird's-Eye View

第四版寫

豫備交渉の經過を見た

我大公使の意思

國民黨規改正に 潜行的反對工作 樂觀し難き五全會議

る多と▲満蹶には、罪亡ぼしの爲

段洋

仕立は「ゆるやかに、しつ生地は高級。技術は優秀

しつくり」さ

TO STATE OF THE PARTY OF THE PA

タンサロン

所行發

他番一冊町園公東市連大 社報日洲滿蠶 香〇六連大座口替協





の主張に大の如き機響に基くもの避底、野に難し今日時期にあらすさして選に難し今日時期にあらすさして

構改革の問題紛糾の核心で

時期尚早

及對 理 由

てコットと今日までを鍛 總局の野立が 強く、かつて顕道部では分の意思を押通

商事金社の獨立案はお流れになる

直に壁ケ瀬・大・ホテルに越いた で上陸、戦争部社員等の探控を受け が、信中、郡山各理事、各 が、信中、郡山各理事、各 が、信中、郡山各理事、各 が、信中、郡山各理事、各

佐々木新理事着任

三時入港のうすりい丸にて難身來「して語る」と胃頭消滅理事の殴りとして十七日午後「ヘ知らの柔くの的紙だよ」と胃頭就低した佐々木謙一郎氏は諸充三」だが艦中往訪の記者廳に「擔當と大廠省整實局長官より消襲理事に 【 佐した、おちついた榕胶の延縄上

平職工作に効果を増 化するさ共に來るべ に来るべ 假泊する(寫真は佐々木理事)同理事は單身當分髭ケ浦ホテルに

一、復興院建裁ジョンソン将軍の れる転を撃ぐれば左の強り れる転を撃ぐれば左の強り ・ できるでは、大冬戦を加へられる事さ

を開業能議機關設置論理り、近く を大選根は解用管標に進設することなってぬるが、瞬間も概念に を大選根は解用管標に進設することなってなるが、瞬間も概念 で最近の機會に であるので最近の機會に を表述めてあるので最近の機會に であるので最近の機會に であるので最近の機會に であるので最近の機會に である。

の形式をさる模様 を政治季節の平穏

したものである

伊墺兩

首相

重要

曾談

故空閉少佐に

勳四等旭日章

『ロンドン十五日

首相シュシュニ

廿一日ローマで

復興院總裁ジョンソン将車の 獨裁を廢し統制理 事 會を設置 する 法さの調和な闘るに鑑み特別機關を設置、ニラの機構とトラスト制限といっています。 盟により北銀交渉決裂による日滿で、特に誇大に宣傳されらは右同

の同情を得んさするもので注視さ の態度を牽制す 日英米間の粉議に當り西歐諸國 英京への情報

報に使れば來る九月職監護會参加

がに赴き且つ職盟加盟のためリトのためバルツー佛外相がジユネー ◆詠七二郎氏(日満皮革奥業會社 事務)同北行 事)同総任 事)同総任 ・シ同総任 ・シ同総任 ・シ同総任



THE ROMANCE OF JAPAN Through the Ages TOKYO CALENDAR

入札開始 新建艦請頁

JAPAN-WHITHER?

歴史的に By Dr. Scherer

A JAPANESE O MELETTE A British Writer's Impressions on the Japanese Brapare By Majer R. V.C. Bodley 東

伸び

0

全貌!世界注目の書東天に輝く躍進日本

佛蘇軍事

同盟は

强情我慢 反面に情 羽田 0) 門龍

公司氏 こさそれ自然が非 献號情勢を押へ得る人

(胃五十月二十年八州治明) 可認物便郵種三第)

監督權の所在問題

二省意見不

在滿機構改革諸案審議

年

るも州内野州外の職家に於いて密めるも州内野州外の職家にかいて見る方職について見

られた烽火は各方面に多大の法目を充分なる各種の資料を集めること 充分なる各種の資料を集めること を表対なる各種の資料を集めること

三省次官翰長長官會同

る事に決定した、三省の根本方針

先づ資料の蒐集

九和

(刊日)

面目な魔如たらしめてゐる。

東ル暴霧し各地の不遇なる中央を 事ル暴霧し各地の不遇なる中央を 最近に呼びかけ既に西南元老派と同

郷の下に大會反對蔣、

は一度もやつたここはないこれ僕は趣味も何もない男で大巌省 かれ」で否定的な日晩を 陸軍電局は蘇聯の態度を慶電監視。定事質なるが、同時にわが外務、 佛蘇同盟內容

客、軍閥の勢力を集めて表面化し中央の大倉襲備進歩さ戦にこれに中央の大倉襲備進歩さ戦にこれに中央の大倉襲備進歩さ戦にこれに

というにより、東京者電の確認をは、東京十七日登画通り東歐相互とは、東京十七日登画通り東歐相互とは、東京十七日登画通り東歐相互と

これから勉强が

知らぬ他國の滿洲

東へ、非職盟國が聯盟國を攻撃せ
トに賃はせ職盟内で相互に援助
た カルノ條約同様の義務なソウエー 東歐相互認 報によるさ、右は軍事同盟ではな ルチック諸國間に協議中の 援助條約を前提さし、ロ

義称な真はせる事を規定するものる場合非職盟國を支持せぬさいふ の半分で機能の艦艇に海軍工廠に の半分で機能の艦艇に海軍工廠に の半分で機能の艦艇に海軍工廠に の半分で機能の艦艇に海軍工廠に おいて建造せられる筈である

DOLLS ON DISPLAY
Japan in Miniature
By
G. Cniger, F.R.G.S.

し飯場が事課長は

マスび 【東京十六日養國通』満洲國路警が外務監殿は右はツ職の懸念あるなど、 東京十六日養國通』満洲國路警が外務監殿は右はツ職の懸念あるなど、 東京十六日養國通』満洲國路警が外務監殿は右はツ職の懸念あるなど、 東京十六日養國通』満洲國路警が外務監殿は右はツ職の懸念あるなど。

闘點呼成績と希望

第八區點呼執行官 北

るさ無知の滿人等

るかを監検し必要な数導を爲すた を無軍人の用意か如何に出來て居

東軍さんては本年尚は相當の成

語が必要で思ふので村田社長の御好 か必要で思ふので村田社長の御好 を述べる次節である

在郷軍人の異動に関する手後

脚東州及び満州に在留する在郷軍 人に對しては関東軍司合管が本籍 地ご同様に充員召集、臨時召集、

可長よりの新事業に關し詳細に説明し民事

【奉天特電十七日發】滿洲事變突

"北鐵乘取り"

デマも甚ら

外務當局談話聲明

な打合せななと再び上海に向ったれた密使並に北郷幹部で食見し種

一人の怪支那人と同車して居たが一人の怪支那人と同車して居たと云ふ

ては

に過ぎない、一度上海では佛祖界に居住する事では佛祖界に居住する事での動静を報道する事にて政権を繋いて居る封

が氏は十数日前大連から新京な經

はソウエートの國籍ではないかまこめればならのだちう、ソウまこめればならのだちう、ソウまこめにばならのだちう、ソウまこめに対しているから何等かの理想を表示しておいた。人類の歴史は永いものであ

反滿分子潜入

苗局殿に警戒

奉天出發路

製を来して以来変を除まして居た機能にて南下北平、天津方面を視察した。 と一般に赴く客であるがお氏は皇

見なければならぬ、然ら日本の 人口は年々増加らその剰除人口 に在る臺灣、朝鮮な經て廣洲に に在る臺灣、朝鮮な經て廣洲に に在る臺灣、朝鮮な經て廣洲に に在る臺灣、朝鮮な經で廣洲に がて來るのは自然の情勢だら が、支那は何處かの國の援助が う、支那は何處かの國の援助が う。

まで同車した記者に對し左の

づ實際問題から考へる。治外

《新京特電十七日發》第三次全國 前に引続いて開催され馬司法部大 前に引続いて開催され馬司法部大 前に引続いて開催され馬司法部大 世際第20年の主する新規事業は 一、満人司法官の養成な目的さす る司法部法學校の設立 る司法部法學校の設立 と、満人司法官の日本留學及び視

最近日系法官の招聘により諸般 最近日系法官の設置なき地方において は舊來の弊替依然とも一天だ日 を缺ぎ相當安書を缺ぐ點があり を缺ぎ相當安書を缺ぐ點があり 一層慎重に 審議 薦 理すべきで した。

後五時影響した 後五時影響した脚する注意あつて午

の革命工作に蔣介在氏さ意見の相の革命工作に蔣介在氏さ意見の相の文章で選び廣東から北上して武漢

クソンの狡猾は滿洲國の産 ル、英國が滿洲國の産 が、英國が滿洲國の産

司法會議第三日

附属地問題さなるとは

まて野の一名を表力しきが漫画が見まる。まて野歌問題に特施工作に多大の赤織を変した島本大佐は今回教養をした島本大佐は今回教養を表する。

教徒の第二撃射は二十二日より提。 新京特電十七日襲』新京高等女年末には千名を突破すべく昨年に 事態を契機さして各國の日本留壁 生は観に増加し中華民國壁生は本 事態を契機さして各國の日本留壁

て家族同代縣鉄總由赴低の途にした後十七日午前七時警安奉総

ひょつこり!ボロデン氏

奉天驛に現は

奉山線で南下赴平

朝鮮人民會計畫延吉に設市場

饭(長期)

マンとに て現地で 書書 解除の 職信ありや否

動を残ら今や輝かしき満洲國が建立動を残ら今や輝かしき満洲國が建立

高な喚起せざるな得ね 高な喚起せざるな得ね 高な喚起せざるな得ね

害虫驅除

の保證

有れば解禁か

農林省技師を派遣實地調査

介案を出したに見 り設は謂れなき誣言だ し、連加事件は十三日行ひ大橋次 と、ユレニエフ氏會見當時の事 でもあり北級交渉さ逮捕さは無

↑ 民か出したに見ても北級乗取一、北級交渉に廣田外相が更正仲宣傳だ

五名、二年三名、四年一名で他は一九名でこの中許可されたもの一年

激増するものさ見られて居るは内地よりの轉校希望者で何今後

あるので日浦官蔵では厳重警戒にた事質あり北郷突港の停轅を機にた事質あり北郷突港の停轅を機に

票

低落

轉換期に立つ鐘紡の前後

つさめてゐる

後宮少將出發

出來高 百八十 期近二九五 二九五 一九五 一九五

期(單位後) 一卷二十五萬國 一卷三十二十二十二十二十二十五萬國

留日學生を

優遇指導

外務當局の方針

究の指導領害の斡引を

の他官民多数の見送りな受けて

奥地市况

物(單位錢) 至 1三天0 11三天0 1三天0 11三天0

大連經由赴任の途についた

見ずるのな十名さいふのは例の さあるのな十名さいふのは例の さあるのな十名さいふのは例の まが隣さは無關係だ、今日まで 我が隣さは無關係だ、今日まで

り戦後する者多く七月一日より八栗を開始するが、家族の渡滿によ

月十五日まで書類を提出した者十

三名、印度から十三

地の共産黨省委員での連絡に當り

既に滿洲に潜入

本部から最近約五十萬元の

には八百名を超え

ナショナルの暗跡は最近特に

くなり曾て馮庸大學の文學教授でナショナルの暗難は最近特に激し

◆世は非常時だ、これは或る軍人

小聚生も注意を認つてはならぬに注意せればならぬ時である、に注意せればならぬ時である、に対意はないないのは、とは特別のは、とは特別のではないのではないのではないのでは、

◆踊る時まで一 地がさ、悪の で、未だ

るのな見て苦々しい

◆活所では離ぎ間上繋し出てゐる。 今日受験勉強し出來の有機、銀 今日受験勉強し出來の有機、銀

に知らの性の別天地での中には自然能に

苹果代表拓務次官訪問

滿鐵附屬地 對立の存廢論 な改善が行はれてからでなくて 散験を許す時よりももつこ立派

(版二第)

治外法權と

添

說

さなつても、附屬地がある以上

はなられっ

洲頭の行政にも税制にも改善さ分の準備が必要である。大に満

際税権は及ばないから、此處には、附属地には満洲の行政権。 洲國側で関東州及び附屬地側で て、同じ日本人であっても、満の根據さなるものである。而し るものである。附屬地腹止によ々の利益は一種の既得権に類す 生した便益、此の便益に伴ふ種 考究されればなられ。断

不良日鮮人の存在さ、並に 洲國側の説く所の論據は主さ しながら双方を大観す

◆ 音順時代の遊に乗つた盆騰の好はどんな注音に成るものか、知られてきべる所は、更らぬが、自分できべる所は、更らぬが、自分できべる所は、更 どうかと思ふ 田喷炸變

ば何だ/さ、たとれだけであ 大ない、

「人でもご楽も解すれ 大ない、

「人でもご楽も解すれ は何だ/さ、たとれだけであ さまじつて跳りくるつてる有機際しながらメラリーと思が女 の方から聞かされた人非常時に

◆ 撃が、中等 が、中等 に注意

住意せればなられ、盆睛

らうさ思ふ。

らう、女ばかりでなく男生徒でいや泥水の中に入つてしまふだ

後場市況守七日

の催し決してわるくはなからうの催し決してい、女際生もある、彼である、勿論 中學生もある、夜である、勿論 関し同伴ではあらうが。

◆機械でも注意してある筈だが、 生なり機兄母なりは年頃の子 先生なり機兄母なりは年頃の子 先生なり機兄母なりは年頃の子 先生なり機兄母なりは年頃の子

新豆昻騰

五十錢高さ高値止める

一緒さは思へない、

でになって監視さるべきではな

引中寄柄 ℃。

1111111

四限 先

な數人の中學生が

ら本籍地たる内地から会長が来た 職出の質行を器がり数等官吏は月 職の入れた職式は先づ第一に此種 をの入れた職式は先づ第一に此種 結果を搭乗したであらう。其處 そ来だ是でも済むが是が本當の充 此の如き異動に闘する手續は在標 方が知れずして令財変付が出来の 職質に質行せればなられこさは婚 得たが約〇〇名の者は今日尚行 人たる本人が十分に承知なして らしむる如く なればならかく 殖の旅行届か 際達するためには必ず令状さいふ 啓集にせよ監呼にせよ之を本人に ものな交付されるのであって此合

にする気には在職事人たる本人ば 人かりでなく歴史も実験も十二分に を依頼事人の本分を理解し主人も記 しましましましまがも十二分に はあましまという。

ら簡問監呼の成職を良くする気め

の在留風を願東州では民政署、南 の在留風を願東州では民政署、南 の在留風を開東州では民政署、南 郷軍人の既既は手に取る如く軍司のるから関東州及び藩帯に見い

令状の受領さ其傳達 序知して實行を督歌し ないので家族や歴主 いいのである。 機械的に働きかけて のであるが此届出た する土地に旅行す

同連びなく出頭せればなら これの過失を辿さればにして欲してやれば此の如き缺陷は容易に除ってもなから様が協力して比極の過失を辿され様にして欲いのがあれるがら様が協力した。 の過失は大部分が家族の内跡によ な者もある。此の如き者に對して、 れたさか要するに皆本人の 少くない。其原因は時計が間違つ指定した時刻に運動をしたものも 出たので り切迫した時動に家 集合所な間違へ

(單位十錢)

京東高

島

派

易斷

總本

部

い信用のある我が高島易輸!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

一月 11101

ツ開戦は不可避なるもの、徐に 難けられないものではない と 機械化しつ、 成が手薄であ あるに乗じ反議院日分十七日難日滿支國際警 人さ策謀が著るしく | するさ共に重役異動を決定する筈|
時機會を開き年八分の配當を決定
日登國通』三井銀行は九月一日定

て始めて氣がついた不心得の者が

まさて目下来京中の大河内博士を 長は大陸科學研究院設立の産婆役 「新京特副十七日餐」遠藤建務職 ホテルに搭捺し 敷型 懇談會な催 七日はごで大連へ向つた、十九日十七日襲】土肥原特務機關長は十十七日襲】土肥原特務機關長は十 歸奉の筈である 大河內博士招待 栗 甘 | 特値 引値 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850 | 1850

三井銀行配當【東京十六 アラム 郎太栗甘

平松間本

內容見本

カラキングス ウェスキー

キング

品五 先中當 株 京(長期) 著共明英

小笠原長生著

して學校團體の申込殺到す。面影國民教育の好參考書と全卷を貫く神々しき聖將の 版又





根眼科醫

本信 倍 住 宅 設

最寄店所 ~…

20 保 険 沿線各地の御用命は 國際 輸 保 険

經田

大連市山縣通り 電話三五一番

大連市越後町(若狭町角)電六七五〇

梶田小兒科醫院

石界6開祖 本流大理后至場 電話九九三〇番 苯二

加五 百般

0 一番

専州兒門科 **今井醫** 大連紀伊里二七

は右銭〇五圓二一年一銭〇五圓六年半

電話六五六五番 呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及费高不良

西公園町春日小学校前 入院隨時 X 線 完 備

医学博士 遊谷 創榮 腎臓・血壓及

限度とその測定

曾不安と景氣の動き

火・

利

婦人内科

銀紙運動の高揚

撫順でも献納箱新設

帝におかせられては残酷者の感を患すると共に其の遺族を損難れみ絡ふ御仕心の下に御下腸避樂土建設への諸玉候に盡嫁遂行途上不幸職に優れし着十一名に達してぬたが今回滿洲國皇、陽殿脈公墨箭内においては事態以來地方行政の郷新に地方治安の職立にひたすら王

立山県校々庭において御下購金傳達式並びに監修

たるを以て

(日曜土)

行政機關を通じ

募兵を開始

第二軍管區制度一新

度を設けすして募集して居たもの

然これを磨するさ共に駆み今

五日より授業を開始する事さなつ法を訓練せしむること、し八月十 、人格の階省、農業經營、人格の階省、農業經營、

会 書はれて居り最初の試みだけに省 と 会 ままに注目して と かっぱい かんだけに省 と

(書林)地方治安維持の根本策た た、同所の所長には繁長を推し駅 展より更にこれた駅内各地に配布を設への映版化安素の際でにおいて 等を興へる智で、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前の部代を臨る意味において 等を興へる智で、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前の部代を臨る意味において 等を興へる智で、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特来電池されるべき顔兵能度の前のでで、入所者は小壁校 特本電池として、一覧師の成鑑は極めて法則される。

支那の陣容成る

如く決定を見、近くそれと、赴低

響商業學校教諭文學士の道へ二十二日、二十

他が続失し、各料理応、食膨栗なり、食料の間の監験、

一むした盃その

思戯からか、

多數参列し殿瀬神に午後一時終了

した(寫真は作本軍曹)

徒歩で大連へ

不幸な青年

龍首山踊りの夕 奉天の團體を迎へて 二十五日盛大に擧行

警官も顔負

迷惑してゐるが過

選続、銀数花瓶 料理店では非常に の実会

でも面の一つ位と でも面の一つ位と でも面の一つ位と

警察の獨身寮に侵入

怪盗衣類を窃取逃走

床の間の置物、高

新したが就職の途なく容裕してあ を整四月局子館の知人を頼つて渡 である。

作本軍曹の

記念碑

竣工

るも緑の歌になり五月中領無際同るも緑の歌になり五月中領無際同場にて大連へはふ途中ださ郷っため徒野にて大連へはふ途中ださ郷ったが監察を出て奉天まで来たがこゝでもか監察を選挙のため最早一歩も歩いたが監察を関する。

安東紡織工廠

金州競馬

令衛

(西)一分一三秒四、配

休業續出

温洲目戏

殉難者に御下賜金

開原縣にて傳達式

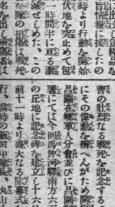
に出動中の駅警察監は指導管中村 智全氏指揮の下に駅下東入區各地 において酸率の下に駅下東入區各地 において酸率の本盤を衝くべく連 日に取つて接管中のさころ十五日 度八區大業村都落民より西方の高 がでした。 では、1000年間には、1000年間では、1000年間では、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、1000年には、10

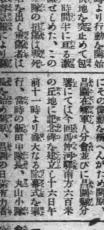
選手權大會

營口庭球

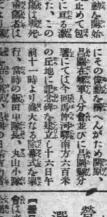
『安東』安東における満洲人側総 を登して一千二百盛めるが近年不 が題だらく現在操製してゐるもの は五十三戸、九百〇七盛に過ぎて 今後も体操戦権の見込みである

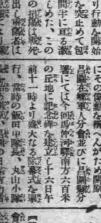
第一競馬(在郷乙馬)八百米、 一着真珠(青木)一分三一秒二 一着真珠(青木)一分三一秒二 一巻直珠(南大)一般、一巻 「銀馬(右同)一千米、一着 「銀馬(右同)一千米、一着





完備除脚伸沙分置。 の脱壁に心等既 の脱壁に心等既 一般服 の脱壁に心等 形態

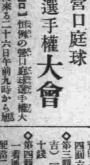


















五千圓泥棒 打續〜降雨で

(可聚物便郵稱三第)

州自治確立の

電報山 まる八月九日夜寒天巻平 「寒山」まる八月九日夜寒天巻平 「寒山」まる八月九日夜寒天巻平 「寒山」まる八月九日夜寒天巻平 「たいて鞍山脈系脈はが割らす 「たいて鞍山脈系脈はが割らす 「たいて鞍山脈系脈はが割らず 「たいて鞍山脈系脈はが割らず 「たいて鞍山脈系脈はが割らず 「たいて鞍山脈系脈はが割らず 「たいて鞍山脈系脈はが割らず 遊りに費消したと申立て 右は黄立徳(三)さ稀しなほ三千

どなければ失業者群に喰ふに食無既況であるので何等かの繁策を輸 開原神社大祭

不良商人策動で

咸北生牛の暴落

農家食糧不足の懸念

が氣遣にれて居るが株に成北監察一居る

若い燕と邪戀行

の母

國境安東の桃色物語

歳以下十八歳以上の男子さして、就職する雇傭員にして年令三十所資格者は現に公署及村公所に断資格者は現に公署及村公所にあご付金二回に分けて三十二名採用入を二回に分けて三十二名採用入

日滿電路三百餘名参列先づ國旅場の劉鵬ありて午後四時終了したより復驟公署において舉行、定録を代表して答辭を述べ終つて秦菓より復驟公署において舉行、定録を代表して答辭を述べ終つて秦菓とり後寒公署に入所式は都合により延期を形語で希望を述べて祕辭に代へ、右懿智生入所式は都合により延期を押語で希望を述べて祕辭に代へ、

京圖線九臺縣では

青年訓練所を新設

丁五日から青年教育

峪口鎭ほか十ヶ所に 住んでゐたが當時 ならの解さなり は 頭之助(きしき妻よ 日香外地八號石家 よしの(m)=親も よしの(m)=親も 邪総物語 では何時 に同居させ に同居させ では何時 に同居させ

の設關

を愛の巣を變へ ので二十二日第一回公野が開かれてるたがもうこの上は致し方がないで決心し東京国際署に場二人のでこ十二日第一回公野が開かれていて決心し東京国際署に場二人の 氏は今までは外職を恐れて我慢し

中野込まれたしさ製料及 ※ 師左の は 数島町一番ケ瀬健太郎氏方に 後事さなつた、臓薬料一側、希望 では、おいて変験大寒薬座を腕 では、おいて変が大寒薬座を腕

銀二人を連れ出す

宴會後の惡戯に

2

の筋の眼光る

窃盗ごして斷乎處分!

の宅を訪れ夫の不

に幸く當つてゐる に幸く當つてゐる に幸く當つてゐる に幸く當つてゐる に幸く當つてゐる に幸く當つてゐる

局バスを情切り無料で送迎する管 残論一般製製市民のために鐵路機 連際してゐるので常日は髪加者は 連隊としてゐるので常日は髪加者は

男女中小學校全徒に分ち各種目録

【安東】安東水泳大會は来る十

檢疫用ランチ 【巻口】

安東水泳大會

『泰天』

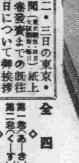
「大力」

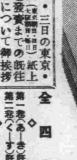
「大力」 鐵嶺攻防演習

三十分から宮士小學

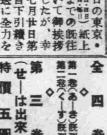
伊丹少將着任 今安東養蜂講習會 二十、二十一 南日社員俱樂部で農祭博士徳田 東日社員俱樂部で農祭博士徳田 ・ 大田子前七時 日本小丛牧三で 各地人事

金五百萬風を以て昭和製鋼所の鞍山鋼材披露『鞍山翼 ☆日午前六時旅順登長官)十 鎌定 近日中龍井村より着任の筈 満緩本社へ十八日隔途の氏(遼陽地方事務所長) 向日午前九時三十分<u>旅順</u> 之助氏(大連土佐町公學 末又は九月初旬禁口の駅氏(新任龍井村税の











悲境の長白 流筏不能で失業 激增 時既に進く賊賊の約ら見えず手をなる集か行いオートバイ、トラック及聯場隊にて急遽現地に向った

を変見繋籠して引揚げたさ を変見繋籠して引揚げたさ を変見繋籠して引揚げたさ 質にが致すべく來襲したものでも 地の監督に出てゐるので同氏な人 地の監督に出てゐるので同氏な人 遷安縣に砲彈

つた、脱走の原因に就

せしむる事さなつた

遼陽軟式選手

速職し参加することになったがメ 【遺陽】奉天日日新聞主催で十九 監督松原(驛)副監督淵(驛) 監督松原(驛)副監督淵(驛) 財外、原谷・關口・宮本、樺山(驛) 財外、京谷・關口・宮本、樺山(驛) 財出、石井(轡)三井(歳紡) 小倉八、小倉喜、大島、宮崎(電

表、泣くも笑ふも御雕意、お早く を結構々に漸減俱樂部九月號に要った計次を動する。 ・ 大辻司郎の ・ 大辻司郎の ・ 大辻司郎の ・ 大辻司郎の ・ 大辻司郎の 六人組强盗 【鐵篇】十





脱走兵捕はる

昭平九年均

留日生決定 吉林醫院の 三二十 大大五三

鞍山に出齒癰

の方を指先で壓さへて見るこ多

て れて来てはすぐ散つてしまふ。野 のが一番合理館でせうか?かうして、れて来てはすぐ散つてしまふ。野 るのでせうか?ごんな野菜を買ふしいその値段は何に左右されてゐ

生れ月をめぐる

マスコット

微笑ましい流行圖

(3)…三月二

三月二十二日から四月二十二月二十日から三月二十

陸揚げされる時分には色

を方までにはすつかり各家庭のお されるでせうか?そして運動の遊りが方までにはすつかり各家庭のお 位の野菜が毎親この市場で取引き青物が山のやうに積まれてゐるが 位の野菜が毎親この市場で取引き朝職東州内各地から集まつてくる スであるこさがわかる。一體ごの明職東州内各地から集まつてくる スであるこさがわかる。一體ごの

中央卸賣市場を中心とした

生活合理化の出發點

理化運動のスタートがあった事情を注意するこころ

六百貨、これが大隅格と

茄子が二千

の山・山

大け方ですが、内地ものは遅が根 ちのこ地ものでの見 か

れば呼いても幾分やはらかい響きぬます。但し地物でも程よく熱す

な傳へますが、若しカンカンさ音

過日も本際に全立路線されてあり ましたが、内地西瓜が追々品線に ち六七十銭なさなへてある有線に りかへて、地ものの西瓜は全恰度 豊富さ安値、しかも内地種の移 機した大和西瓜なごは一見して内 機した大和西瓜なごは一見して内 地ものか地ものか素人に判りにく 大分あるやう

無いではありませんが、内地もの無いではありませんが、内地もの 品質の改良された美味といまいへませんし地ものの中に 査も何もしない無責任な品です。 た優秀な西瓜ですし、地ものは檢

内地ものど地物

簡單な素人鑑別法

《問》 昨年八月出生の女の子で 子供の吃逆 毎日數回つく

たのや明いてボトボト音のするやいさいつてもあんまりアクアクト

處置等おきかぜ下さい

地もの西瓜に

他いろくの

N閣成立常砂の内閣論 に就いての論談に入る

云つてゐるが

から訊きたく思つて

村は更生しさうか」ほっての踏音報告さして

本師 京都市山ノ内 選 生 国

隨意

醫學博士 森本辩之助

電話五三七〇

大連市大山通三越降り

脂肪酸が含まれこの脂肪酸は非常 がいされる形の中に一種の 悪臭を 放ったにある アボクリンと 云ふ脈から、 を放ったにある アボクリンと 云ふ脈から、 **揮製し易いため思美が速度なし** 開放酸が含まれこの脂肪酸は非常 人となり極端に悲観して厭世的にな 差支へ、年頃の女性は です。紳士は女は社交上に

宮田權之亟先生發見

便所くさみ止 ▲イマッ殺虫型 Aイマッ殺虫型 ▲イマヅ芳香油 大阪市大仁本町三丁目

今津佛國理學博士發明

會社 今津化學研究所

●到る産の商店に有▼

「蝿はモチロン

どんな

元田先生進講錄〈德富 の若い宮司の息であるが、彼には んである。 を立てられたが、事實は彼女に で極秘に付き を立てられたが、事實は彼女に で極秘に付き を立てられたが、事實は彼女に で極秘に付き **连婦人科** 医常望 井上恒太郎 (井上産院開設) **旅順市乃木粤三丁目廿五番地**

には持つて來いだが

ら、岡田内閣成立に めるが質のないのが

電話六三五番

月やくの御手堂は…… は熟物です。それには水い間郷線を養み を機から信用を戦いて居ります本態の 発験です。それには水い間郷線を養み を機から信用を戦いて居ります本態の 発験で、上記の先生が御窓明になり 要専元教授が責任をもつて調郷して 下さる服み易い、安心して用ふると とが出来る良要を御するめいたしま

ハナ・ノドノビョウ

本 家 東京神田花房町 山 崎 帝 國 堂 振替東京一四六七番(各地有名藝店販賣す)むずかゆき所一つけ御試しの上御評判宣傳を願ます。小瓶卅錢、中五十錢、大壹捌、全身用總用金五圓也水虫だむしいんき人性なんのそのハタケ アセモ、ムズカユキ全身的皮膚病及び蚊、蚤、南京虫、毒虫の害 よごれずいたまず皮膚内深く渗透り早く能くきく ヨクかク 不行不存 皮膚チャル



于

わたとは云ひたいので 日い。且つ示峻酸のも

へぬる、この劇で彼はシドニー カートンの役を演すら てゐるさうご、

逸名散史の論點ご

猪俣氏の論文

作を映畵化で

ない。 大きに関がの世界が潜んであることを暴露するに至った。 とを暴露するに至った。 とを暴露するに至った。

田幹さ氏が「紙蘭しぐれ」と題して様郷に付されてゐたが、今度長

総の仇花 また祇園の名妓園重といる情人があった。 方、原和長は浪子と宮司の

祇園に散った

(四)

横隔膜の痙攣

野ち横線膜の短撃に依つて起る 下を横線膜の短撃に依つて起る では、シャックリンは胸

是等の値段から

イツの新聞

てある。

選職學校の必要

の中四歳から十八歳までの間であっての時期は、小學校又は中學校卒業 題さしては、何を措いても、先然らば小學校卒業者常館の解決 指数の機能を懸くべき 変性であり、関家も所 の変とと思考作用に助 を擁はればならない大何人も之れに對し深い人はあるに 本提唱する所以である。 最近漸く切實さなりつ、ある就最近漸く切實さな明でも成立して教育の教育界においても既に各都市の教育界においても既に各都市の教育界においても既にといる。

ではないか。然識之

運搬をおいて治し他ない。 要に歩を進めて対して治し他ない。 のでして治し他ない。

天服五O人一八番東京藥院支店市赤十字病院前

接触東京に九三〇四東京楽院本店東京芝園田村町岡丁目

●世界 到△處

液体殺虫剤とは

効力段違ひ

わけなる全滅

家庭害虫でも

一家に一罐は、是非必要!

南京虫用特イマツ郷取粉別にあり

戦の か 白 六で新布石法 戦の か 白 六で新布石法 関を九さ纏則にシマリ、黒六なら 関を九さ纏則にシマリ、黒六なら の基の所、又左下

へほにはる

▲ 一十七歩成 銀

□八八 金銀銀

四•七六

りも夜の更けるさ共に静まつて十て僕は三人前を平げる。但しられ

午後の部○○○五(奉天より)經濟市況
二○○○ (奉天より)経濟市況
三○○○ (奉天より)経濟市況
三○○○ (奉天より)経濟市況
小年少女会踊ー奉天放送局前経

中の髪無にはさすがに踏る。マーギャン、臓器、特棋等に遠征第一人月八日 晴 早朝七時、 南昌公司の中修氏、伊東氏が出池、

遠征日

特別高段棋

【其四】

平手

ーは/四 五た/四(6分) 九よ/十六(6分) 一三よ/六

O ニにノナ六 O 六はノ 十(3分) O 一(3分) O 一(3分) O 一(3分) O 一(3分) O 一(3分) O 四 五 (3分)

三ほ/四三ほ/四 七たノ十七(1分) 七たノ十七(1分) 一五れノ 四 (2分)

まン、他分、麻木の

ナチュレル

用藥試

に被害が発と一日も飲か を製品のたしになられば いよ原則から考べられて

日常食餌の観係だと申

別何なる理由に基くか、そ とい機能、機力の差異は がある理由に基くか、そ

でしく受中さしたい――これは能し をしく受中さしたい――これは能し をいるがしてもおさを失ひたくな をいるがしたらな声材的を主きしたい――これは能し をいるがでから量を多く食べ して書ますと、響腸が早く臓の して書ますと、響腸が早く臓の して書ますと、響腸が早く臓の がたり精力のもとになったりする がたたり精力のもとになったりする がたったらな声材的を表質 でがたり精力のもとになったりする がたったらな声材的を表質 を表でででいたりまする がたったらな声材的を表質 を表でででいたりまするが がいるとでなったりするが を表でででいたりまするが を表でででいたりまするが を表でででいたりまするが を表でででいたりまするが を表でででいたりまするが たら「オセッ」の近き輸分の強いたを構力のであります。 ですから心臓の部い及を構力のでも相響の年間になつ自信ある人でも相響の年間になつ らせて、自然早老甲死することに

園、三園五十錢、五園、

白 オークル一號 健康色 オークル二號 肌色 ルン 色

> 保ちよく 化粧祭え 色味よく ツキよく 魅力 素敵な句ひ

州悠

「百年待河清」さか「國亡有山河」 等の旬が浮かんで来る。一同デッキのチエアに襲て「谷間灯さもも 取」なんか合唱もて入港の時を

八・三〇(東京より)時報、ニューハ・〇〇(東京より)時報第二八・三〇(東京より)時事解説―

巨人類到け 完全にノック・アウトの型です、さればならんですね。 う言ふものから登日の航海ではんて強氣を言ふものもあつたが

城(JOOKCK)

漢藝(滿語)野春院雲霞

五 夫 モ 大 エ 三段 蒲原 繁治

村院春季大手合戦譜(十三局)先

病験を きのみです 戦べて残怠主権なのは手 の直轄――ほんの短期間 いふのは解経高 なやかで若々

體質改造が急務

0

時く、動脈や内分泌派

には

満計でであるの元気の 人にして此の通り、 精力缺乏<u>摩</u>

00

りの男――それも晦ね 30名 如き、人間の健健、腰帯上なくて よく人艦のりの男――それも晦ね 30名 如き、人間の健康、腰帯上なくて よく人艦のりの男――それも晦ね 30名 如き、人間の健康、腰帯上なくて よく人艦のりの男――それも晦ね 30名 如き、人間の健康、腰帯上なくて よく人艦のりの男――それも晦れると ないました。

0 U

このウテナこそ

紫外線の強い今 で知られた くづれせぬ

眞夏こそ ウテナ

養服射潮として、斯界

から研讃を進めた結

に悪異の目を贈らせた

「オセロ」で

化学を主動とし、東に清暖してにんにく 東に清暖してにんにく

支那人の新らした世

を要の鬼形に大幅形態 が今日間を観されるの が今日間を観されるの



夫多妻の珍風習

老齢まで續く青春の元氣



#本・京東 店商吉政保久

限り至急符

贈呈の大 月號

/評判附錄

沙州

▲妻がヒステリー。時の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金妻が外で働く場合の和合法・金 ▲妻がヒステリ 人相な見た人氣者の夫婦運 生活に行詰つた夫婦の心得姙娠出産中の夫婦和合の法 出來 たときの心 ●甲斐性なしの良人を持つ

妻の心得

商工大臣賞牌(特賞)を受けた廣告【大阪毎日新聞社主催

▲性病を持つ夫婦の和合。方法▲良人が機嫌の惡いときの心得 和合法 翼の良人を持つ妻の心得 に和合するか?

▲配偶者が病氣の時の和合法
▲性的不調和な夫婦が和合な法 年下の良人を持つ妻の心得 のあった夫 婦の

を愛する

はどうしたら和合する

人相から見た

嫉妬深以良人を持 つ妻の心 っ妻の心得 ▲別居しがちな夫婦が和合な法へ性的不満の夫婦が和合する法 ▲姑小姑の多い夫婦の和合法 ▲年の多過ぎる良 ▲子供のない夫婦が和合する法 人を持つ事での心に行いた大震戦の海域に発表して大震戦の高いから 御宝人のヤキモチに協

▲家風から見た 夫婦の合性
▲性格から見た 夫婦の合性 年齢から見た夫婦の の幸 の大評判の讀本を贈呈に親本。 きる 0 ▲人相から見た幸福な結婚法人不美人が幸福な結婚をする法人不美人が幸福な結婚をする法人の表別を持続していません。本語は結婚をする法人の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を 10 趣味から見 業から見た夫 0 から 0

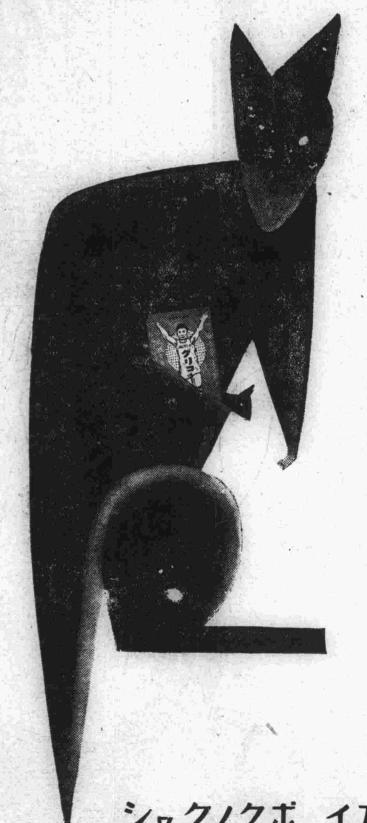
だらよいか? Ancient Old Parr scotchwhisky TAKU & CO



護謨調冊・護謨管・水道ゴム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール 店理代鳥羽洋

洗 此の一品さへあれば ◆麻布・木綿の洗濯に ◆絹・毛・人絹の洗濯に 延長するゲンブで 最も經濟的で、布地も御手も傷めません。
普通粉末石鹼の半分か三分の一の量で充分のキ・ 何より徳用で お召物の壽命を ◆アルミニウム器具洗磨用に◆食器 家 具の 洗 滌 に





シックノクボ・イアノハハ

北支駐屯軍參謀長として

電 さして各方面に既に多大なセンセ が一般を乗へる極めて有意義な新展 が高数線無味な環境人に一の美能

主なる出品者は帝展系…剛

岡田三一ある

男女州チ

あす全流鐵體育ポール大會

男子AB兩組

決定

崔家屯金鑛

柄澤幸男氏ら採掘願

い氣もする

香ばしくないが

十月八

ず、又一方料金値下の實現不可能つて大局に徹せざるうらみが

さするものが甚だしく枝葉のはそ

決議を なし委員をあげ ふ勉強振りて名古屋園際保護飛行運動の管理に結束努力する旨の 九キロで五十分、料金は十圓ご云を動きのに対し、土糧、名古屋大阪間は百三十歳に乗りた時より青年金館に繁華 キロ、所要時間一時間五十分、料

場が鎌に通りに襲成すれば吹正ダ

飛行を行ふ事さなつた 機勝のモスクワ、イルクツク(シー 無勝のモスクワ、イルクツク(シー

の高空料金に對する非難の難も先穀の値下製表によつて緩和されたかの感があり、値下その選出振りめざましい豆タクに對する唯一の防衛策であり、更に従来の大盤タクシーはあくまご感覚でこともご料金値下の管理は柔く認み薄であるが、大型側さしては最近

しては今後生きる唯一の方法であった

大陸タクシー料金値下げ問題に自動車組合幹部の猛運動にも指らず関東歐側の反對意向

空港の香港も無現される調だ

闇空に描く

田勝つ

對敦賀戰

豆

受難

營業許可の申請を

奉天署では却下

魁さん二井が中心となってクセンが、これと実にクさらや組べの暴か、これと実にクさらや組べの暴

と常に数名組をなしては市内各所 と常に数名組をなしては市内各所 と常に数名組をなしては市内各所

日本生命大連出張所

編印

蘇聯航空協會

長距離飛行行ふ

《愛會愈よ正式に陳情運動

人タク値下げ問題

年九和

日人

一の収入減さなり或ひは由々しき いの収入減さなり或ひは由々しき

正式に陳情運動を開始することに さ大和田保安縣長の會見の結果に さ大和田保安縣長の會見の結果に

日本洋畵壇"移植"

一運轉手を代表し

イヤに從つて十月一日から名古屋

で見られ、彼等の態度は漸く一つは見なびいてゐる

援後社本

滿洲で最初の質的大展覽會

大連新京で綜合展

進出に伸ふ大型順運輸

を包みながら語る(寫眞酒井連した、白い背廣に豪放なタ

かられてころだけに思出深い早 勢したさころだけに思出深い早 からで参謀本部に全二年居つ にもので参謀本部に全二年居つ ではから忙がしくなるさ思ふ にもので参謀本部に全二年居つ では、これから忙がしくなるさ思ふ

業な実ひを浴せ行ら新任の挨拶

川飛彦氏は約三週間の鎌定で松河て有名な東京高等商船専校教授領 象の研究、集に関する蒐集家さ 象の須川氏松、鴨南江 鴨兩江視

離婚されたがその成績だの如し 指田彩津職共勝の振手の後駆技は **興電選手代表旗を先続** 天にて監無くコンディ

八八八 (州外) 四省七 十二、二等山米一六、二等山米一六、二等山

表施を先頭に入場國族を大頭に入場國族

京大・州外軍を破る

六十八點五對五十九點五で

五十二秒五の好記録を出したのみの甲斐しなく値かに四百米に米津の影響

州國軍四十五名、慶孫歐二十名に受育憲子を司を川城に武者し十一日道 の産業調査服務保

(自曜土)

勢もたさごろだけに黒出深い早い氣もする知つた人も多いも苦ばとくないさ、しかじ一面懐じ

ダイヤを改正

5の冬期ダイヤグラム作成にもこ 『東京十七日 要國通』日本航空輸 送会社では15下名古屋市に建設中 に完成する鎌定なので十月一日か



榮轉の酒井大佐 になった。 ではマ ではマ ではマ ではマ ではマ を のある を のある に亘る奔走の結果今般大連及び滿後騰與太郎、石原龍一層氏の蔵餘

なり、満畿地方課並びに本社後援洲國都新京において開催の運びさ

名古屋國際



B 和 △嚴道工場能率係B組△ 際△埠頭事務所第三埠頭

なり、各級別並びに組合せ捕殺はなり、各級別並びに組合せ捕殺は、 なり、各級別並びに組合せ捕殺は なり、各級別並びに組合せ捕殺は はA機能等チームには他に A機能等チームには他に はA機能等チームには他に はA機能等チームには他に はA機能がある。

內鮮遠征

全滿選手

于權大會

を前に

不社会権のラブム沙研ら 一大 之 部

野歌東州内にはかれて有望な金山が 郷子高民跡警覧内能家屯で今より 赤子高民跡警覧内能家屯で今より 大十年前脚駅により十年餘探金さ 大十年前脚駅により十年餘探金さ 大十年前脚駅により十年餘探金さ 大十年前脚駅により十年餘探金さ

て無腰の情が現然せざりし懸みし かしてより数回にわたり事門技師に対すにのなりまであれ、既に懲死は崩潰しりより事門技師に

ま、中島出雲艦飛行隊長、 破事四十八期生の集まり は長壁後第四十八期生の集まり は長壁後第四十八期生の集まり

年の末現鱖紫檀神香楠龗幸男氏外

長で、何れも少佐、それに南京
「中原栗、中村薫の各驅逐艦」

名により探測額が提出され現

部文書館芸低池原義見氏の訳六時代に中途選製した現滿皺々遊響祭隊の川田像備大脚と兵機校

愈

來る

九月廿二、

警備兵ら戦死傷

產業調查團 匪團に襲はる

市水河子を終ての静謐 満州國東十名は行方不明さなつた 工製脈の探金調査を終 を繋ぶしたが此の製脈に於いて内 型型に接着し十一日満 地人響脈兵半半腺が他内地人二名 地人響脈兵半半腺が他内地人二名 地人で、、一番にとこ変製脈くにして脈脈 が、二名質脈し

大連實業

野球第二囘戰

午後四時十分より實業球場で

世界各國酒類·食料品

護衛軍警交戦して撃退

知じる一名な際 である、尚大會規定左の一下五名の選手を

概大会及び日米野流殿の の人選番な協會投稿委員 に加へる)にかけて銓 をいて、本野に治 をいて、大谷院と、本野に治 をいて、大谷院と、本野に治 をいて、大谷院と、本野に治

出品者参列の下に行はれた 大は十六日午前十時半から旅順家 が成は十六日午前十時半から旅順家 では前述の委員會に於て銓衡する 褒賞授與式

旅順農産馬匹品評會

が開発機運に向い本年五月以來館 (正至り) 機然機が加りなころ去月被前 (正至り) 機然機が加りなころ去月被前 (五寸含金は高率となり、横石中 後 看質硫化繊維の類件量に比例 (五寸金、100円) で、一次で、100円 (100円) で、100円 (1

年齢、所處、出場種目を明記の年齢、所處、出場種目を明記の第二十日上参加料五十級を添へ九月十日上参加料五十級を添へ九月十日

たう繁一味を心二率で開いたまたう繁一味を心二率で開いまく、心配な二次会さなったが悪の難るうたが悪髪一周の愉快な集まりになる。また、そじて足を入れたのがダンた、そじて足を入れたのがダンとが、そじて足を入れたのががからない。 一つ飲く果であったが悪いがなりになったが此處と同の愉快な集まりになったが此裏といったが此處となったが此處となったが此處となったが、というないになった。

を前三時こわく 一時宅した土肥ので「あ、もう一度艦隊が入港がつたですれ」と置められた好かったですれ」と置められた好かったですれ」と置められた Joy of the Tasto 全第 滿五鐵回

體育

ボ

に及ぶやうである

日本人警察官(警士)募集

九日午前九時より

天國際運

滿

動

大學チーム

(可認物便郵種三第)

解くや早くもユニホームに着替へ ・ エームー石は帝國ホテルに旅襲な ・ エームー石は帝國ホテルに旅襲な ・ エームー名は帝國ホテルに旅襲な 殊に三番、四番打着は長打、躍打したが、各選手指といいいりな見る 後四時神宮球場で練習を開始 を放って健構の形えた見せた、技術のでして人類を呼んである。 ものさして人類を呼んである。 ものさして人類を呼んである。 ものさして人類を呼んである。 ものさして人類を呼んである。

妖魔ッ光りの花 黄金臺海岸空前の人出 旅順の煙花大會 の 離り / 生過ぎて報酬性 / の外/水 中全然り / 全魚類ボクの美光彩地 は水面に 対映し 帆撃こだまする 盛 11 家實際業就發用中學は午後二時五 野球蒙五日目第三次試合准々決勝 一個中等

至、滿谷國四郎、伊原宇三郎、瀧邊之助、大久保作次郎、田邊藏造、牧野虎錐、高間惣七、白藏造、牧野虎錐、高間惣七、白 准々決 勝組合せ左の如く決定通』 全國中等野球第六 田のタクの進出は各方面より注目され も極々反響が出て居る機能で最近 は三十錢にて大連さ同機なるも車 にタクの進出は不可能さ見られ に本天響よりがでいた。ガリンが大連より高値なた に本天響よりがでは、ガリンが大連より高値なた に本天響よりができれたので能分 は三十錢にて大連さ同機なるも車 にタクの泰天進出は不可能さ見ら かいた カ東して探算がされるや否やも不 れて居る ちゃじて探算がされるや否やも不 いて居る

警務科長が

の感り場を横行し喧嘩を吹きかけ の感り場を横行し喧嘩を吹きかけ できまな市民を恐い

チ裁計・コ具経

作閥の策動

吉林省公暑に暗流

堤防愛護村會

電信電話會社株式乙(娜)格安提供

新京。電五九二二 新京。電五九二二

郡、官坂勝氏郡、川島理 ·足立源一郎、倉田白 下義謙、曾官一念,正宗得三郎、山井柏亭、安井曾太 舗道衂る輪禍

の上場防愛護に關する第一回協議 いて太子河繁橋上流各村長な探集 の上場防愛護に関する第一回協議

専売特許フロードネグ

第三艦隊の出 生徒募集

英英邦英華邦英文タイプライタ 報連記 マタープライター 書授科科科科 英和タイピスト學院

日 浪速町の いたどきます店員慰勞會に付き乍勝手休業させて 才 エ 4

開 喫茶食堂 浪速町 店 八月二十四日 オ 毎 IJ ヱ 後前十十 電話四四九三番 時時

種タオル敷布ハ敷布ハ ンカチ卸金 綾部商店

日本各地名産·玫

ツスルチョコレート 板チョコレ

一〇種

・四五・八五 9

レモン・オレンデ・ハネー

大連三河町十二 産

軍二二六四六番 **專門**(八烷雜志) B 田津 科勒院医男岩元

歴書送附あれば面會日通知す 歴書送附あれば面會日通知す を輸出五歳以上四十五歳迄の方、中學卒業 年齢十五歳以上四十五歳迄の方、中學卒業

ますかなし

ウドス

人は三崎の城の

木用 品親切本位買受

六八四一番

大連市信義町へ帝順館前と大連市信義町へ帝順館前と、大連市信義町へ帝順館前と

話九七五三撃織街五丁目二三細ピアノ、オルガン中古質買

は其日の未 一後三時に

白帆・天帆高級御化権紙は

さ云ふ音がして響が許つて來

脱脚から蘇輪まで来たが、是が意外の大事に入って食事をする場合であり、 をこで二人が返れたが、是が意外の大事である。

かして、たいでは、 ないで、だいでは、 ないで、だいでは、 ないで、だいでは、 で、だいでは、 でで、だいででは、 でで、だいでは、 でで、だいでは、 でで、だいでは、 でで、だいでは、 でで、だいでは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

建紙 各種卸商

に横將監はこれを

神へ出る

源右衛門に特監はおせなの許に

連鎖衛最適當な商場が手活御場の高い電話できい

較正回月×光線應用

仇討兄弟鑑

坂本醫院

藝術音

「其方のおかげで整線の勇士しき

それはま

脚の雲なく電嘴を以て張り詰めし、 神に~~さ進む、田の下し

者。す

「時におせない

江戸に出府いたす事わらば鵝におせな、明日は出立ないた 許に参れ、所でこれは些少な

がり田 牧正 月 専門

大速西蓮九三

市若狭町(電着狭町人る・) 一田、一行・正二甲若狭町(電車向陽門前下)

虫

職た パラー 〜 腰へ投いなた投じてこれから

下宿

家施的に待遇す

下宿

藤摩町九五ホーム寮米村 藤摩町九五ホーム寮米村 第二九三二九番

大連市西通九三常盤橋附近大連市西通九三常盤橋附近大連市西通九三常盤橋附近

朝日曾《主 并 芹 军 明日曾《主 并 芹 军

即内

日

た。魚屋が

日案内

古

ーニング商會

て、ソレ是は土産だ、頼身にしてでは不吉だぞ、何故起るさ言はれ す、四月になるさ市場に選問は父々艪を押して船を戻に大勝人娘のあっ 此方の船へ投げ込んだ、

第5度 大師八一緒友洋服店電三三五六 後望所八一緒友洋服店電三三五六 後等所一年、護慶書詩参本 大師中平談要保護人 を要す 電話は三六九五番

通關運送及び

西公園町一四三中停近 丘 、堂 一大格安分譲致ます 丘 、堂

費其他家畜類診察 電停前電二 O四七番

公園町六九、電話八二〇三番

治療·名薬

すでな、それから先は脂がのるでしたの四月から八月までは釣れま

屋へ持つて行つて瞻にしたよ」 「ム・さうか、今年の瞻は寒い」 も さ言つた、斯人な潜標識もありま

女中 さん至念人用優遇で変 東集 自動車塚生電話ス九三二大タクケー 京 米村 電二九三二九) 京 米村 電二九三二九三二十十 京 大連自動車塚生電話ス九三二十 大連自動車塚生電話ス九三二十 大連自動車塚土電話スカニニカー

おみつやざでいた出して

ごてらは伊勢

● 全日本座敷大震開を開放、洋食 ・ には階下ホールを仕出しに依る御 ・ には階下ホールを仕出しに依る御 ・ には階下ホールを出しに依る御 ・ には階下ホールを出しに依る御 食道樂 電旅牛

三河町 池内 電話八六七五番 宝河町 池内 電話八六七五番 電話二十七十番 階

瀬戸物へほり込み

萬堂 電七八五九番

の御用は

邦文

大連市大山通 小林又七支店大連市大山通 小林又七支店大連市大山通 小林又七支店

夕1

邦文

旅順商店案內

ラツク運搬 大連家畜醫院

利 徳 洋 行 運送部へ 永原小

自 競包に添附 大好野の満 暑さい すべて仁丹のお**蔭**

海鸣·昭 路啡片

A MAN A MA

北京料理 七百名の大宴會より簡單一品料理を

ライオン歯磨本鋪

粉との

は、

辱う致してをります。いよいよ各御家庭の御愛用を

特色

洗口後、口中に

一浴清爽!

1522

凉

味

滿

喫

找桑仙